



インテリジェントデジタルスイッチャ

# ISW-6081

仕様書  
取扱説明書

—第4版—

梅沢技研株式会社

## 納入製品のお取り引き条件約款

### 製品の納入

- 納入済みの製品の解約は原則としてお断りいたします。
- 6ヶ月以上前の注文指定はお受け致しかねます。
- 納期を厳守いたしますが、止む無く納期変更の場合があります。その際、協議の上決めさせていただきます。
- 製品は、当社標準梱包方式で納入します。運賃等諸掛かりを別途に負担いただきます。
- 取扱説明書は、製品に1部添付しております。別途必要ときは有料となります。
- 製品は改良などの為予告なく意匠、使用の一部を変更することがあります。
- 製品の所有権及び滅失毀損等の危険負担は、納入時にお客様に移転します。
- 当社の据え付け工事を行う製品は、据え付け調整の完了をもって、お客様の検収終了といたします。
- 当社が据え付け工事を行わない製品は、製品納入から30日以内に検収願います。  
製品の不具合は30日以内に確認し、通知して下さい。通知のない場合は、検収終了といたします。
- お客様の支払い遅延その他の債務不履行があった場合、当社催促後10日以内に履行されないときは、お客様に対する当社の債務の履行を停止することがあります。
- ソフトウェア製品については、別途定める「ソフトウェア約款」に基づいて権利の許諾が受けられます。

### 製品の保証

・ここで使われる不具合とは、製品の故障や損傷を意味するもので、それらに起因する損害は含みません。

- ハードウェア製品に対しては、部品及び製造上の不具合について保証します。  
保証期間中お通知がありたい、当社の判断で修理又は交換を行います。
- ソフトウェア製品に対しては、ソフトウェアの媒体の不具合について保証します。
- 保証期間中、該当するソフトウェアがハードウェア上に適切に設置されたに拘わらず、媒体の不具合が原因で正常実行されない場合は、当社の判断で媒体の修理又は交換を行います。
- 保証による修理は、当社営業時間の午前9時から午後5時30分の時間帯で実施します。尚、保証期間中内でも、当社規定の出張修理地域以外での出張修理は、技術派遣費は実費請求となります。
- 当社の保証は、製品の動作が中断されないものであったり、エラーの皆無であること保証するものではありません。  
保証期間中に、当社が不具合を認めた製品を相当期間内に修理又は交換出来なかった場合、お客様に製品を返品してもらい、当社から購入金額をお返しします。
- 保証期間は、製品ごとに定められております。当社担当までお問い合わせ下さい。この期間を過ぎたものは、全て有償修理となります。保証は、当社が据え付け調整を行う製品については、据え付け調整完了日より開始します。また、据え付け調整を行わない製品のみについては、納入日より開始します。
- 当社の保証は、以下に起因する不具合に関しては適用されません。
  - (1) 適当又は不十分な保守、保管及び保存により生じた不具合。
  - (2) 当社が認めていない使用上の誤り、或いは不当な改造や修理により生じた不具合。
  - (3) お客様による輸送移動中の落下、衝突等及び据え付け場所の不備又は保全の不相当による不具合。
  - (4) 当社が認めていない車両、船舶ならびに航空機等へ搭載したことによる不具合。
  - (5) 当社以外のソフトウェア又は機器を接続して生じた不具合。
  - (6) 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害等の天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による不具合。
  - (7) 日本国以外の外国にて使用した場合の全ての不具合。

注意：上記による不具合製品については、性能や安全性を復旧できないことがあり、修理不能のことがありますので、修理をお断りすることがあります。
- 当社は、以上に記載する以外の保証を行いません。また、製品の特定用途での性能や特性などの適応性や不具合に関する保証はいたしかねます。
- 当社による、製品の保守修理部品の供給期間は、その製品の廃止後5年間です。

## 製品又はサポートに対する責任

- 当社は、以下の事由に基づき第三者からの特許権等の侵害の申し立てに対し、その責任を負いません。
  - (1) お客様のデザイン、仕様、指示に基づく製品。
  - (2) 当社以外による製品の改造。
  - (3) 製品の不適当な使用。
  - (4) 当社以外から供給された製品と組み合わせて使用すること。
  
- 当社は、製品又はサポートによる特許権等及びその他の知的財産権侵害について、ここに記載されている以外の責任を負いません。
  
- 不可抗力による履行の遅滞や不履行については、お客様、当社双方その責任を負わないものとします。
  
- 製品は、人命に拘わる医療機器、航空機、船舶及び公共の場所などでの運用上の結果並びに原子力施設での運用による結果の責任を負いかねます。
  
- 当社の製品を使用したいかなるシステムの運用上の結果において、他の及ぼす影響や不具合に対して責任を負いかねます。
  
- 当社製品の不具合に対し、無償補償期間中のみ同等のものと交換します。  
直接関係の無い機器の不具合まで補償するものではありません。

# 安全にご使用いただくために

安全にご使用いただくために注意事項を説明します。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

- |   |  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。       |
|  <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家具に損害をあたえたりすることがあります。 |

## 絵表示の例

-  △記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
-  ⊘記号はしてはいけないことを意味します。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ●記号はしなければならないことを表しています。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

## 警告

### 異常状態（煙が出ている、へんなにおいや音がする）のときは電源プラグを抜く

-  ●万一、煙が出ている、へんなにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼下さい。お客様による修理は危険ですから絶対おやめ下さい。
- 

### ふたは絶対あけない

-  ●この機器のふたははずさないで下さい。感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼下さい。
- この機器を改造しないで下さい。火災・感電の原因となります。

### 指定以外の電圧で使用しない

-  ●表示された電源電圧AC100ボルト以外の電圧で使用しないで下さい。火災・感電の原因となります。

### 指定以外のヒューズは使用しない

-  ●指定以外のヒューズを使用したり、ヒューズホルダの短絡は絶対に行わないで下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

## 安全にご使用いただくために

### 内部にものや水などをいれない



●この機器の開口部（通風孔など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないで下さい。火災・感電の原因となります。



●万一異物がこの機器の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●万一この機器の内部に水など入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

### 電源コードを破損するようなことはしない



●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷にならないようにして下さい。コードを傷つけて、火災・感電の原因となります。



●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないで下さい。コードが破損して、火災・感電の原因となります。



●電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



## 注意

### 湿気やほこりの少ない場所に置く



●湿気やほこりの多い場所に置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。

### 通風孔をふさがない



●この機器の通風孔をふさがないで下さい。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

### 電源プラグを抜くときは必ずプラグを持って抜く



●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いて下さい。電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となることがあります。

### お手入れのときは電源プラグを抜く



●お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行って下さい。感電の原因となることがあります。

# 目次

ご使用にあたって	3ページ
1. 概要と主な特徴	
1-1. 概要	4ページ
1-2. 主な特徴	4ページ
2. 各部の説明	
2-1. 正面操作部	5ページ
2-2. 背面電源部	7ページ
2-3. 背面映像・音声入出力、制御機器接続部	8ページ
3. 操作方法	
3-1. パワーON/スタンバイと映像選択操作	9ページ
3-2. オプションスイッチ操作	10ページ
3-3. ボリューム操作	11ページ
3-4. 設定スイッチ操作	12ページ
3-5. VGA調整	16ページ
3-6. カスタムソフト搭載時の操作	21ページ
3-7. 外部接続機器がONしない時のエラーメッセージ	22ページ
3-8. スイッチ操作と連動する制御内容	23ページ
4. 設定方法	
4-1. 本機設定一覧	24ページ
4-2. 設定変更操作方法	25ページ
4-3. 本機設定詳細	27ページ
4-4. 本体スイッチ/ボリュームのロック一時解除	33ページ
5. ケーブルの接続	
5-1. 映像ケーブルの接続1 (DIGITAL出力)	34ページ
5-2. 映像ケーブルの接続2 (SDI出力)	35ページ
5-3. 音声ケーブルの接続	36ページ
5-4. RS-232C出力ケーブルの接続	37ページ
5-5. RS-232C又はLANでISW-6081を制御する時の接続	38ページ
5-6. CONTROLコネクタの接続	40ページ
5-7. 専用リモートユニット(RC-6081)の接続	42ページ

# 目次

6. 内蔵のEDID	43ページ
7. コネクタ仕様	
7-1. デジタルビデオ映像入出力	44ページ
7-2. VGAビデオ映像入力	44ページ
7-3. D端子色差コンポーネントビデオ映像入力	45ページ
7-4. Sビデオ映像入力	45ページ
7-5. AUDIOコネクタ ネジ留め3P端子台	46ページ
7-6. 外部接続機器用/制御入力用 RS-232Cコネクタ	46ページ
7-7. LAN制御コネクタ	47ページ
7-8. リモートユニット RC-6081専用コネクタ ネジ留め4P端子台	47ページ
7-9. オプションスイッチ ネジ留め10P端子台	48ページ
8. オプション	
8-1. 専用リモートユニット RC-6081	49ページ
8-2. リモートユニットケーブル(ISW-6081/RC-6081)	49ページ
8-3. 変換ケーブル	49ページ
9. 仕様	50ページ
10. ブロック図	52ページ
11. 故障かなと思ったら	53ページ

## ご使用にあたって

### お願い

- 輸送中、使用前において破損等がないことを確認の上使用して下さい。
- 本製品は、社内に於いて十分検査をした上で出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、販売店までご連絡下さい。

### 注意

- 本製品は日本国内使用時に限り有効とします。日本国外での使用に関する問い合わせ及び責任には一切応じかねます。
- 人命にかかわる医療装置、航空機、船舶及び公共の場所などで運用した場合の責任には一切負いかねます。
- 本製品を使用したいかなるシステムの運用結果の影響、不具合に関しては一切責任を負いかねます。
- 弊社製品の不具合に関しては、同等のものと交換（無償補償期間中のみ）までといたします。  
その他の機器の不具合まで補償するものではありません。

### 必ずお守り下さい

- 電源のON/OFFは電源スイッチより行い、電源コードの抜き差しによるON/OFFは行わないで下さい。
- 使用上で次のような症状が出た時は直ちに電源を切り、電源ケーブルを抜いて速やかに、販売店にご連絡下さい。
  - (1) 異常な発熱、発煙、異臭、異音等が出た時。
  - (2) 電撃を受けた時。
  - (3) スイッチコントロール等ができなくなった時。

### 著作権について

- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licencing LLC の商標または、登録商標です。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

# 1. 概要と主な特徴

## 1-1. 概要

本機はDIGITAL/SDI/VGA/VIDEO映像部及び音声部の切り替えを、1台のスイッチャにまとめプロジェクターなどのデジタル映像表示機器との連動動作を可能にしたデジタルシステムスイッチャです。下記の特徴があります。

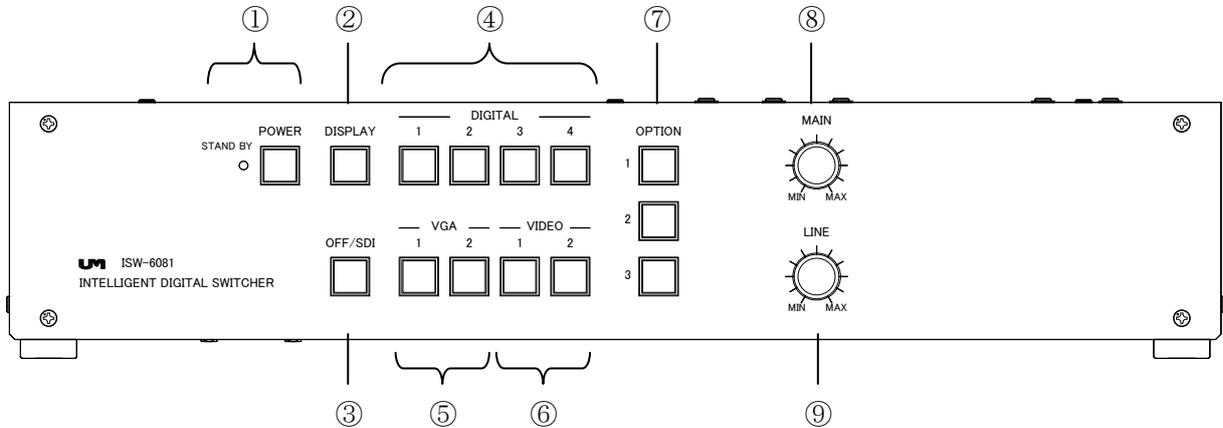
## 1-2. 主な特徴

1. 映像入力はDIGITAL×4/SDI×1/VGA×2/VIDEO×2で、出力はDIGITALもしくはSDI×1
2. 最大解像度WUXGA(1920×1200)や1080pまでのスケーラ機能搭載
3. 機器操作は本体前面スイッチ、RS-232CやLAN等、用途に合わせた操作が可能
4. 音声入力は各映像入力のアナログ選択音声とLINE入力をミキシング出力し独立に音量調整が可能
5. プロジェクター等の外部制御機器用出力コネクタ(RS-232C)を装備
6. 多目的オプションスイッチを装備することにより、スクリーン等接点制御の外部機器と連動、非連動に操作可能
7. プロジェクター等の外部接続機器の故障やケーブルの不具合により制御不能となった場合のエラーメッセージ機能を搭載

## 2. 各部の説明

### 2-1. 正面操作部

正面パネルあり



#### ①POWERスイッチ /STAND BY LED

本機のスタンバイ状態から電源をON/OFFします。  
スタンバイ時：STAND BY LED 赤点灯  
パワーON時：POWERスイッチ 緑点灯  
設定により、スタンバイ時のSTAND BY LEDを消灯させることができます。[設定番号16.3](#)

#### ②DISPLAYスイッチ

プロジェクター等の外部接続機器をON/OFFをします。  
カスタムソフト搭載時のみ有効です。

#### ③OFF/SDIスイッチ

選択された映像・音声を一時的にOFFします。  
設定により、SDI入力の選択スイッチに使用することができます。[設定番号13.3](#)

#### ④DIGITAL選択スイッチ1～4

DIGITAL入力1～4より、映像・音声を選択します。

#### ⑤VGA選択スイッチ1～2

VGA入力1～2より、映像・音声を選択します。

#### ⑥VIDEO選択スイッチ1～2

VIDEO入力1～2より、映像・音声を選択します。

#### ⑦OPTIONスイッチ1～3

多目的に使用するスイッチです。電動スクリーン、電動カーテン等、接点制御機器が操作できます。設定により、外部接続機器と連動させたり、スイッチのモーメンタリー/オルタネートの選択ができます。  
(3-2項参照)

#### ⑧MAINボリューム

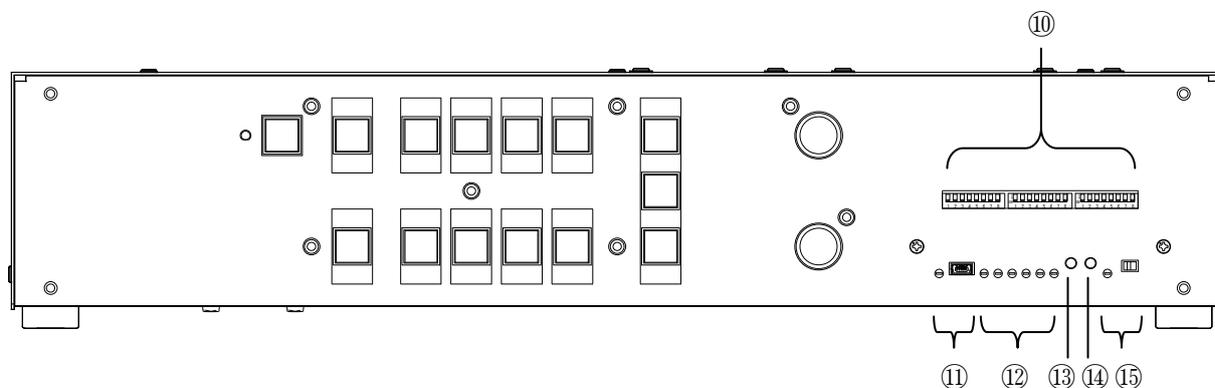
選択出力音声の音量調節を行います。

#### ⑨LINEボリューム

ライン出力音声の音量調節を行います。

## 2. 各部の説明

正面パネルなし



### ⑩設定スイッチ1～3

表示機器の解像度登録、デジタル出力フォーマットの選択、スケーリングの設定、VGA入力解像度登録などの設定を行います。（3～4項参照）

### ⑪USB

サービスマン用コネクタと確認用LEDです。使用上機能を持っていないため、絶対に使用しないで下さい。

### ⑫STATUS LED1～6

映像入力確認用LEDです。

### ⑬WR/⑭RST

サービスマン用スイッチです。使用上機能を持っていないため、絶対に使用しないで下さい。

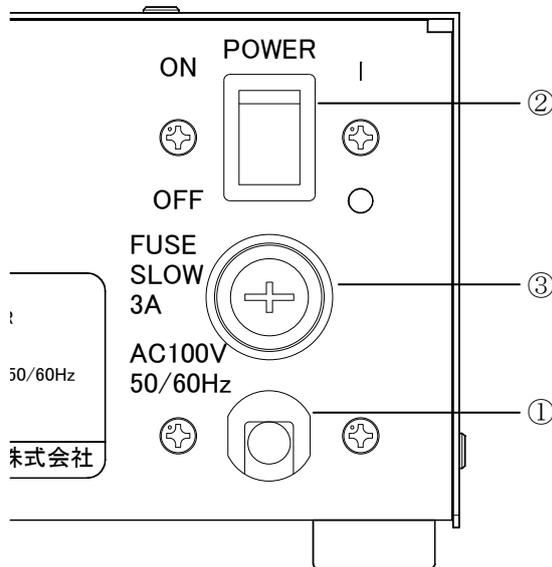
### ⑮FPGA/CPU

サービスマン用スイッチと確認用LEDです。スイッチが(←)の状態で使用して下さい。スイッチが(→)で赤LEDが点灯状態だと、ISW-6081は正常に動作しません。

## 2. 各部の説明

### 2-2. 背面電源部

本機背面



<電源の投入手順>

全ての接続が正しいことを確認します。



①電源ケーブルをコンセントに差し込みます。



②背面にある電源スイッチをONにすると、**設定番号1.2**に基づき本機がスタンバイ又は、パワーONします。

①電源ケーブル 3極グラウンド付ケーブルです。AC100Vの電源コンセントに差し込みます。



### 注意

- ・ 電源は、必ず所定のコンセントから取り確実に差し込んで下さい。
- ・ 電源ケーブルの上に物を乗せたり、強く引いたり、鋭利なものに当たったりしないで下さい。
- ・ 電源スイッチの再投入は、5秒以上経ってから投入して下さい。

②電源スイッチ 機器の電源入り[“|” ON] 切り[“O” OFF]をします。

③ヒューズ 3Aガラス管ヒューズ使用

※電源スイッチをONしても機器に電源が入らない場合、電源が供給されていないか、ヒューズが切れている場合があります。お手数ですが弊社までお問合せ下さい。

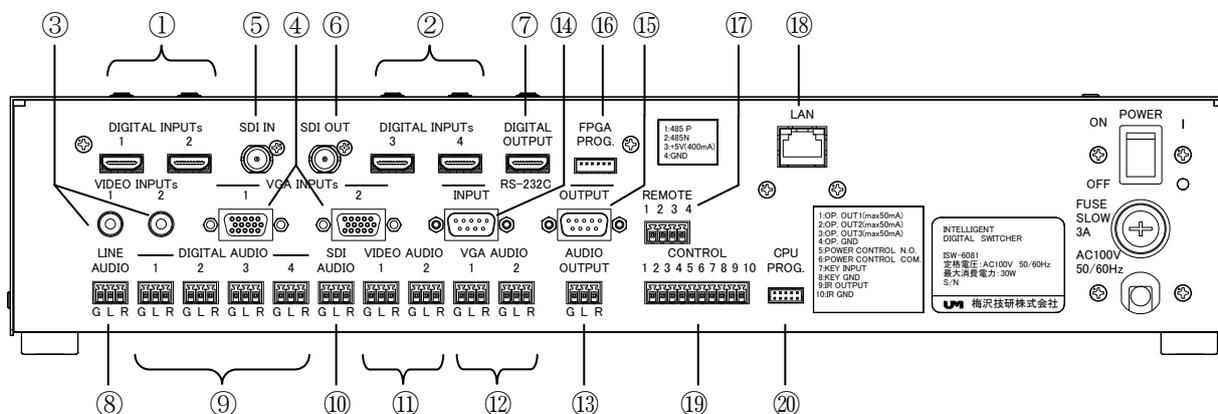


### 警告

- 指定以外ヒューズの使用及びヒューズホルダの短絡は絶対に行わないで下さい。  
B種 溶断特性 160% $\leq$ 60分\*200% $\leq$ 2分 同等品使用

## 2. 各部の説明

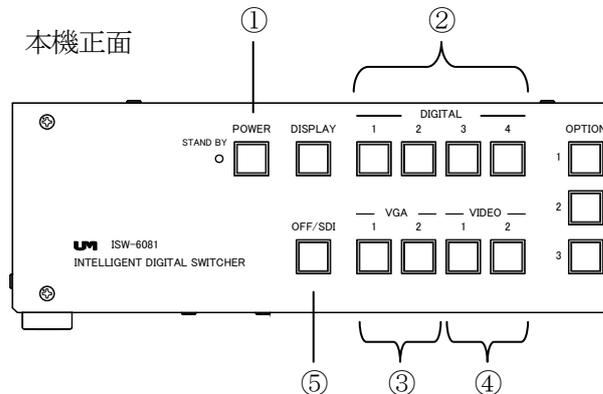
### 2-3. 背面映像・音声入出力、制御機器接続部



- ①DIGITAL INPUT 1～2 デジタルビデオ映像信号入力1～2です。HDC P非対応。スケーラー機能対応。
- ②DIGITAL INPUT 3～4 デジタルビデオ映像信号入力3～4です。HDC P対応。スケーラー機能非対応。入力信号のスルー出力です。
- ③VIDEO INPUT 1～2 コンポジットビデオ映像信号入力1～2です。スケーラー機能対応。
- ④VGA INPUT 1～2 VGAビデオ映像信号入力1～2です。スケーラー機能対応。
- ⑤SDI INPUT SDIビデオ映像信号入力です。スケーラー機能非対応。設定により、OFF/SDIスイッチをSDI選択スイッチとして用いる必要があります。[設定番号13.3](#)
- ⑥SDI OUTPUT SDIビデオ映像信号出力です。
- ⑦DIGITAL OUTPUT デジタルビデオ映像信号出力です。正面設定スイッチにより、出力をHDMIかDVIにすることができます。(表3-4-1参照)
- ⑧LINE AUDIO INPUT ステレオ音声信号のライン入力です。
- ⑨DIGITAL AUDIO INPUT 1～4 デジタル映像信号のステレオ音声信号入力1～4です。
- ⑩SDI AUDIO INPUT SDI映像信号のステレオ音声信号入力です。設定により、OFF/SDIスイッチをSDI選択スイッチとして用いる必要があります。[設定番号13.3](#)
- ⑪VIDEO AUDIO INPUT コンポジットビデオ映像信号のステレオ音声信号入力です。
- ⑫VGA AUDIO INPUT VGAビデオ映像信号のステレオ音声信号入力です。
- ⑬AUDIO OUTPUT ステレオ音声信号の出力です。設定により、アナログ⑨かデジタル①どちらかの音声を出力することができます。[設定番号16.1](#)
- ⑭RS-232C INPUT 本機を外部よりRS-232Cにて制御します。
- ⑮RS-232C OUTPUT 外部接続機器をRS-232Cにて制御します。
- ⑯FPGA PROG. /⑳CPU PROG. サービスマン用コネクタです。使用上機能を持っていないため、絶対に接続しないで下さい。
- ⑰REMOTE リモートユニットRC-6081(オプション)専用コネクタです。
- ⑱LAN LANにて本機を外部より制御したり、外部接続機器を制御します。オプション用出力、電源コントローラ制御用接点出力、キースイッチ用入力、赤外線リモコン用出力コネクタです。

## 3. 操作方法

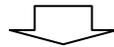
### 3-1. パワーON/スタンバイと映像選択操作



#### 基本操作手順

##### <本機のON>

①POWERスイッチを1秒以上長押しします。



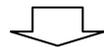
##### <映像/音声の選択>

- ・デジタルビデオ映像信号/音声の選択時 ⇒ ②DIGITAL INPUT 1～4から選択します。
- ・VGAビデオ映像信号/音声の選択時 ⇒ ③VGA INPUT 1～2から選択します。
- ・コンポジットビデオ映像信号/音声の選択時 ⇒ ④VIDEO INPUT 1～2から選択します。
- ・映像/音声の一時OFF/SDI ⇒ ⑤映像/音声OFFを選択します。
- ・SDIビデオ映像信号/音声の選択時 ⇒ ⑤ファンクション変更によりSDIの選択になります。

設定番号13.3

設定によりOFFスイッチと連動してLINEボリュームをOFFすることができます。設定番号2.1～2

注意：3-4項での設定を正しく行わないと、正常に映像出力されません。



##### <本機のスタンバイ>

①POWERスイッチを1秒以上長押しします。

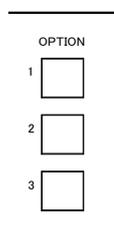
注意：パワーOFF処理中（LED点滅）は、背面電源スイッチをOFFしないで下さい。

正常動作ができなくなる場合があります。

## 3. 操作方法

### 3-2. オプションスイッチ操作

本機正面



(1) 接点出力のため多目的に使用できます。

(使用例)

- ・ 電動スクリーンの“昇” “停止” “降” 操作
- ・ 電動カーテンの“開” “停止” “閉” 操作
- ・ 照明のON/OFF
- ・ その他、接点出力で制御できる機器

注意：リレー接点となっているため、電流・電圧の制限があります。(7-9項参照)

(2) OPTIONスイッチ1～3は、スタンバイ時でも操作できます。

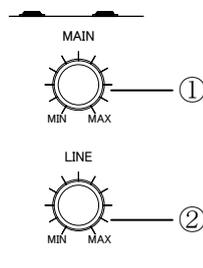
(3) 設定により外部接続機器のON/OFFと連動し、  
OPTIONスイッチを連動させることができます。設定番号13.2

(4) 設定により個別でモーメンタリー/オルタネートの選択ができます。設定番号17.1～3

### 3. 操作方法

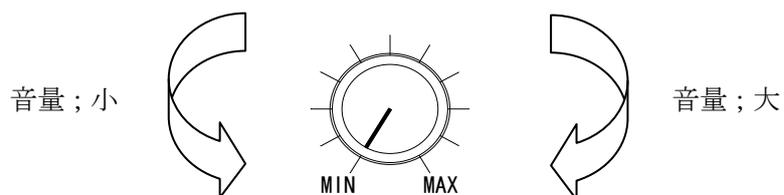
#### 3-3. ボリューム操作

本機正面



(1)ダイヤルを左右に回すことで音量調整ができます。

- ・選択音声を音量調整する ⇒ ①MAINボリューム操作
- ・ライン入力音声を音量調整する ⇒ ②LINEボリューム操作



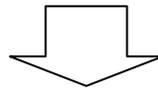
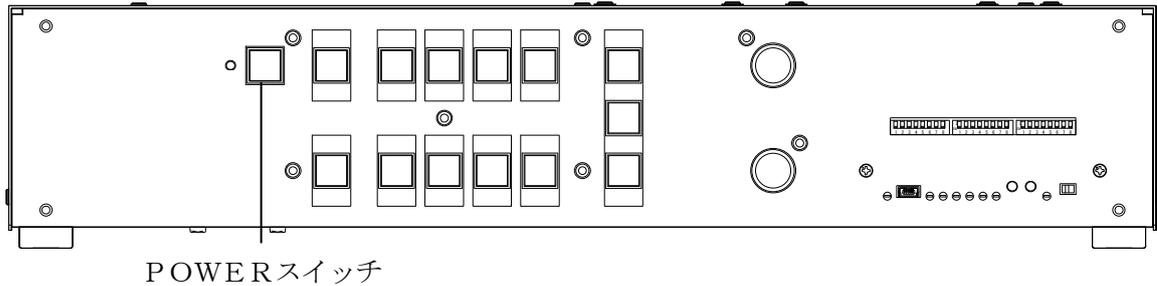
(2)リモートユニットRC-6081(オプション)を使用する場合、  
ISW-6081本機と同時操作することができます。設定番号16.4  
同時操作の場合、最後に変更した側の音量設定を保持します。

### 3. 操作方法

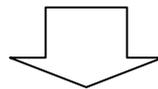
#### 3-4. 設定スイッチ操作

設定スイッチ（表3-4-1参照）で、表示機器の解像度登録、デジタル出力フォーマットの選択、スケーリングの設定、VGA INPUTオートスキャン設定などを行います。

(1)本機正面の4隅にあるM3黒バインドねじを外し、正面パネルを取り外します



(2)背面電源スイッチをONにし、POWERスイッチを1秒以上長押しして、本機をパワーON状態にします。



(3)設定変更します

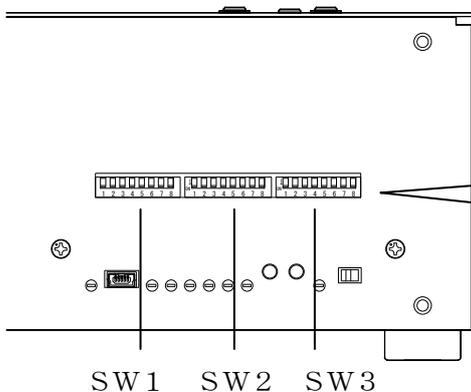
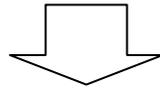
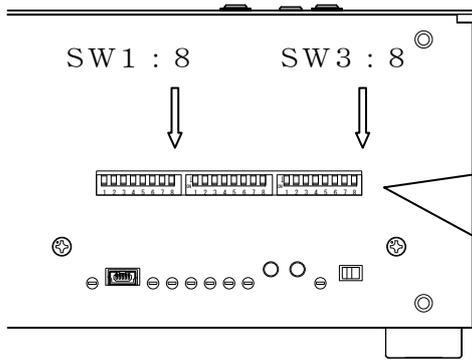


表3-4-1を参照して、SW1～3で設定変更します。

### 3. 操作方法



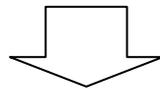
(4) 設定変更を反映します。



SW1またはSW2を変更した場合は、SW1：8を(↑)⇒(↓)とすることで設定内容が反映されます。

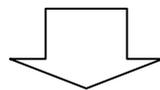
SW3を変更した場合は、SW3：8を(↑)⇒(↓)とすることで設定内容が反映されます。

VGA INPUT 1～2の入力映像信号解像度を固定に設定することで、映像切り替えを素早く行うことができます。設定スイッチSW3：6を(↓)オートスキャン無しにし、SW3：1～5を用いてVGA入力映像信号の解像度を設定して下さい。(表3-4-1参照)



(5) POWERスイッチを1秒以上長押しして本機をパワーOFFにすることで、変更内容を本機メモリーに保存します。

注意：変更後に本機をパワーOFFせずに背面電源スイッチをOFFにしたり、電源ケーブルを強制的に外したりすると、変更内容は本機に保存されず以前に設定した内容のままになります。



(6) 背面電源スイッチをOFFにし、正面パネルを元に取り付けてからご使用下さい。

### 3. 操作方法

表3-4-1. 設定スイッチ操作一覧

※ (\*)は工場出荷時の状態

SW名	SW番号	機能	設定内容			
SW1	1	DIGITAL OUTPUT に接続する表示機器の 解像度登録	出力対応解像度は表3-4-2 ①を参照			
	2					
	3					
	4					
SW1	5	DIGITAL OUTPUT 出力フォーマット設定	(*)↑ : HDMI ↓ : DVI			
	6					
	7			Reserved	操作無効	
	8			登録スイッチ1	スイッチを(↑)⇒(↓)でSW1~2の設定内容を登録	
SW2	1	スケーラーサイズ設定	対応スケーラーサイズは表3-4-2 ②を参照			
	2					
	3					
	4					
	SW2	5	スケーラー機能の有無	(*)↑ : スケーラー機能有り ↓ : スケーラー機能無し		
		6	スケーラーの アスペクト維持選択	(*)↑ : アスペクト維持しない ↓ : アスペクト維持		
		7	スケーラー出力信号選択	(*)↑ : DIGITAL OUTにスケーラー出力 ↓ : SDI OUTにスケーラー出力		
		8	スケーラー設定する 入力映像選択	(*)↑ : DIGITAL 1~2、VGA 1~2、 VIDEO 1~2全てをスケーラー出力 ↓ : 現在選択されている入力だけをスケーラー出力  ※DIGITAL 3~4はスケーラー出力できません		
SW3	1	VGA INPUT 入力映像信号 解像度登録	VGA入力固定対応解像度は表3-4-2 ③を参照  ※SW3 : 6(↑)オートスキャン有り時は設定無効 ※現在選択されているVGA INPUT 1もしくは VGA INPUT 2どちらかに対しての設定			
	2					
	3					
	4					
	SW3	5	VGA INPUT オートスキャン	(*)↑ : VGAオートスキャン有り ↓ : VGAオートスキャン無し  ※オートスキャン対応解像度は表3-4-2 ④を参照 ※現在選択されているVGA INPUT 1もしくは VGA INPUT 2どちらかに対しての設定		
		6				
		7			Reserved	操作無効
		8			登録スイッチ2	スイッチを(↑)⇒(↓)でSW3の設定内容を登録

### 3. 操作方法

表3-4-2. UMG映像信号一覧表

UMG信号 番号	解像度	リフレッシュ レート	H同期 極性	V同期 極性	SW 1 ~ 3					①	②	③	④
					1	2	3	4	5				
S-00	1920×1200p	60Hz	Pos	Neg	↑	↑	↑	↑	↑	○	○	○	○
S-01	1920×1080p	60Hz	Pos	Pos	↓	↑	↑	↑	↑	○	○	○	○
S-02	1680×1050p	60Hz	Neg	Pos	↑	↓	↑	↑	↑	○	○	○	×
S-03	1600×1200p	60Hz	Pos	Pos	↓	↓	↑	↑	↑	○	○	○	○
S-04	1600× 900p	60Hz	Pos	Pos	↑	↑	↓	↑	↑	○	○	○	×
S-05	1440× 900p	60Hz	Neg	Pos	↓	↑	↓	↑	↑	○	○	○	○
S-06	1400×1050p	60Hz	Neg	Pos	↑	↓	↓	↑	↑	○	○	○	○
S-07	1366× 768p	60Hz	Pos	Pos	↓	↓	↓	↑	↑	○	○	○	○
S-08	1360× 768p	60Hz	Pos	Pos	↑	↑	↑	↓	↑	○	○	○	○
S-09	1280×1024p	60Hz	Pos	Pos	↓	↑	↑	↓	↑	○	○	○	○
S-10	1280× 960p	60Hz	Pos	Pos	↑	↓	↑	↓	↑	○	○	○	○
S-11	1280× 800p	60Hz	Neg	Pos	↓	↓	↑	↓	↑	○	○	○	○
S-12	1280× 768p	60Hz	Neg	Pos	↑	↑	↓	↓	↑	○	○	○	○
S-13	1280× 720p	60Hz	Pos	Pos	↓	↑	↓	↓	↑	○	○	○	×
S-14	1024× 768p	60Hz	Neg	Neg	↑	↓	↓	↓	↑	○	○	○	○
S-15	800× 600p	60Hz	Pos	Pos	↓	↓	↓	↓	↑	○	○	○	○
S-16	720× 480p	60Hz	Neg	Neg	↑	↑	↑	↑	↓	○	×	×	×
S-17	640× 480p	60Hz	Neg	Neg	↓	↑	↑	↑	↓	○	×	○	×
S-18	1280× 720p	60Hz	Neg	Neg	↑	↓	↑	↑	↓	×	×	○	×
S-19	1280× 800p	57Hz	Pos	Pos	↓	↓	↑	↑	↓	×	×	○	○
S-20	Reserved												
S-21	Reserved												
S-22	Reserved												
S-23	Reserved												
S-24	Reserved												
S-25	Reserved												
S-26	Reserved												
S-27	D3 1080i				↓	↓	↑	↓	↓	×	×	○	○
S-28	D2 525p				↑	↑	↓	↓	↓	×	×	○	○
S-29	シブビデオ				↓	↑	↓	↓	↓	×	×	○	×
S-30	コンポジットビデオ				↑	↓	↓	↓	↓	×	×	×	×
S-31	D1 525i				↓	↓	↓	↓	↓	×	×	○	×

※①はDIGITAL OUTPUTの対応解像度を表します。

※②は対応スケーラーサイズを表します。

※③はVGA入力固定時の対応解像度を表します。

※④はVGAオートスキャン時の対応解像度を表します。

※S-27, S-28, S-29, S-31を使用する場合は、オプションの変換ケーブルが必要です。(8-3項参照)

※S-27を使用する場合は、スケーラー機能あり&アスペクト維持しない設定が必要です(表3-4-1参照)

## 3. 操作方法

### 3-5. VGA調整

入力されたVGA映像信号のトラッキングや水平表示位置を調整します。調整できるのは、VGA INPUT 1～2の信号を選択した時のみとなります。

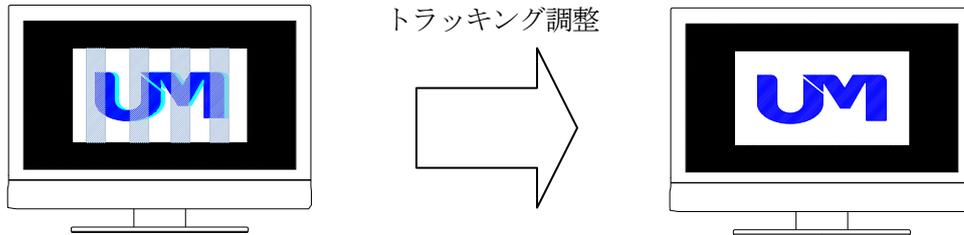
表3-5-1. VGA調整可能映像信号一覧表

UMG信号番号	解像度	リフレッシュレート	H同期極性	V同期極性	トラッキング調整	水平位置調整
S-00	1920×1200p	60Hz	Pos	Neg	○	○
S-01	1920×1080p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-02	1680×1050p	60Hz	Neg	Pos	○	○
S-03	1600×1200p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-04	1600×900p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-05	1440×900p	60Hz	Neg	Pos	○	○
S-06	1400×1050p	60Hz	Neg	Pos	○	○
S-07	1366×768p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-08	1360×768p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-09	1280×1024p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-10	1280×960p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-11	1280×800p	60Hz	Neg	Pos	○	○
S-12	1280×768p	60Hz	Neg	Pos	○	○
S-13	1280×720p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-14	1024×768p	60Hz	Neg	Neg	○	○
S-15	800×600p	60Hz	Pos	Pos	○	○
S-16	720×480p	60Hz	Neg	Neg	○	○
S-17	640×480p	60Hz	Neg	Neg	○	○
S-18	1280×720p	60Hz	Neg	Neg	○	○
S-19	1280×800p	57Hz	Pos	Pos	○	○
S-20	Reserved					
S-21	Reserved					
S-22	Reserved					
S-23	Reserved					
S-24	Reserved					
S-25	Reserved					
S-26	Reserved					
S-27	D3 1080i				×	○
S-28	D2 525p				×	×
S-29	シグネチャビデオ				×	×
S-30	コンポジットビデオ				×	×
S-31	D1 525i				×	×

### 3. 操作方法

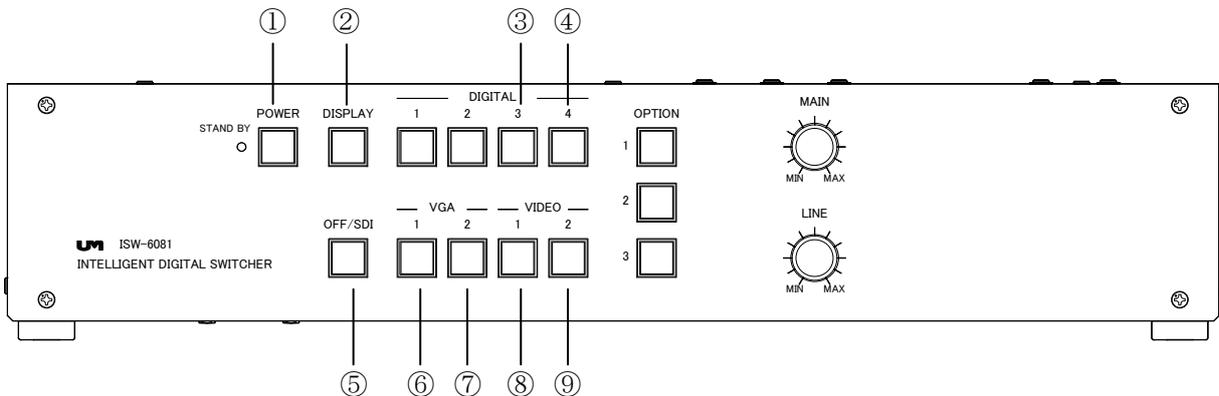
#### ●VGAトラッキング調整

VGA信号を入力した際に画像のにじみや縦縞がある場合、最適な画像となるように調整することができます。調整可能解像度は表3-5-1を参照してください。信号によっては調整できない場合があります。



(1)本機がパワーオンしている状態で、

- ・VGA INPUT 1を調整する場合：⑥VGA選択1スイッチを長押しします。
- ・VGA INPUT 2を調整する場合：⑦VGA選択2スイッチを長押しします。



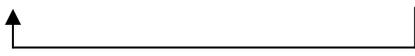
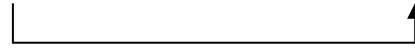
(2)DIGITAL OUTPUTから映像信号が出力されたのを確認します。

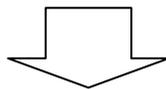
(1)で選択したスイッチを押し続けます。

### 3. 操作方法

- (3)②～④いずれかのスイッチを一緒に長押しすることで調整を行います。  
 1秒ごとに対応するLEDが点滅して変化します。  
 調整値は1～8まで変化します。工場出荷時は調整値1です。  
 最適な調整値の時点でスイッチを離してください。調整値が確定されます。

表3-5-2. トラッキング調整

選択スイッチ	LED点滅	トラッキング調整
②DISPLAY スイッチ	⑤OFF/SDI スイッチ	調整値を上げる  1→2→3→4→5→6→7→8 
③DIGITAL選択3 スイッチ	③DIGITAL選択3 スイッチ	初期値1に戻す
④DIGITAL選択4 スイッチ	④DIGITAL選択4 スイッチ	調整値を下げる  1←2←3←4←5←6←7←8 



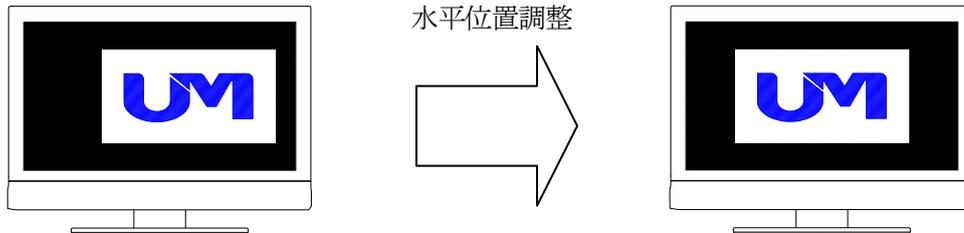
- (4)①POWERスイッチを1秒以上長押しして本機をパワーOFFにすることで、  
 調整値を本機メモリーに保存します。

注意：変更後に本機をパワーOFFせずに背面電源スイッチをOFFにしたり、電源ケーブルを強制的に外したりすると、調整値は本機に保存されず前に設定した内容のままになります。

### 3. 操作方法

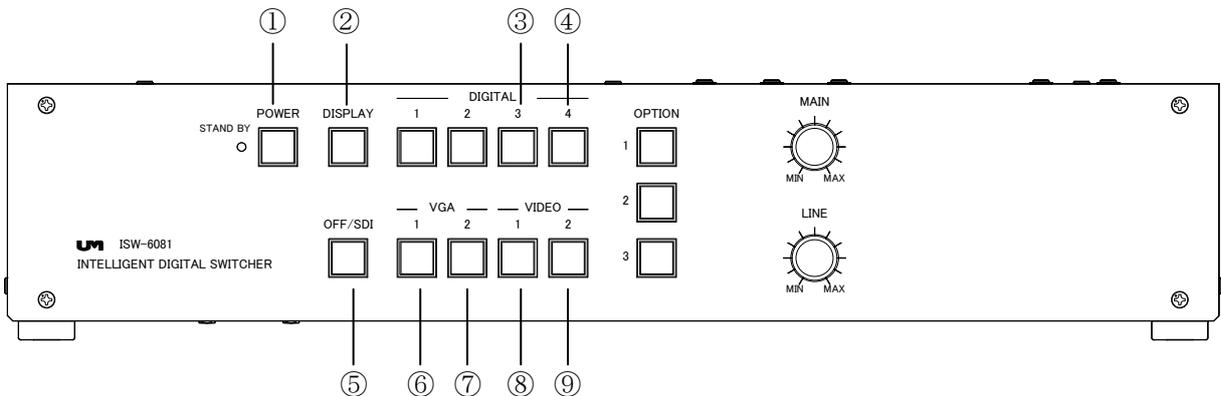
#### ●VGA水平位置調整

VGA信号を入力した際に水平位置がずれている場合、最適な位置に調整することができます。  
調整可能解像度は表 3-5-1 を参照してください。



(1) 本機がパワーオンしている状態で、

- ・VGA INPUT 1を調整する場合：⑥VGA選択1スイッチを長押しします。
- ・VGA INPUT 2を調整する場合：⑦VGA選択2スイッチを長押しします。



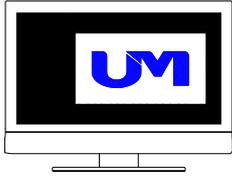
(2) DIGITAL OUTPUTから映像信号が出力されたのを確認します。

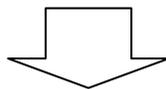
(1)で選択したスイッチを押し続けます。

### 3. 操作方法

- (3)⑤、⑧、⑨いずれかのスイッチを一緒に長押しすることで調整を行います。  
 1秒ごとに対応するLEDが点滅し、ピクセル単位で表示位置が移動します。  
 調整範囲は正面の設定スイッチSW1：1～5で設定した解像度の範囲になります。(表3-4-1参照)  
 最適な調整値の時点でスイッチを離してください。調整値が確定されます。

表3-5-3. 水平位置調整

選択スイッチ	LED点滅	水平位置調整
⑤OFF/SDI スイッチ	⑤OFF/SDI スイッチ	左へ移動 
⑧VIDEO選択1 スイッチ	⑧VIDEO選択1 スイッチ	初期位置に戻す
⑨VIDEO選択2 スイッチ	⑨VIDEO選択2 スイッチ	右へ移動 

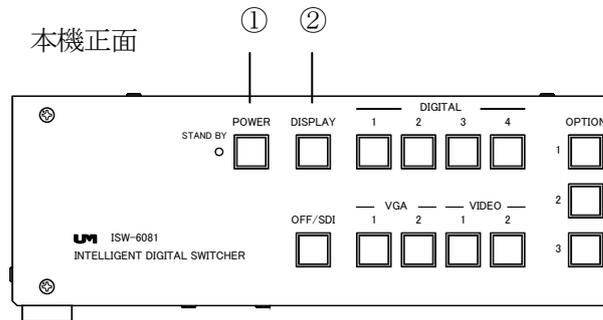


- (4)①POWERスイッチを1秒以上長押しして本機をパワーOFFにすることで、  
 調整値を本機メモリーに保存します。

注意：変更後に本機をパワーOFFせずに背面電源スイッチをOFFにしたり、電源ケーブルを強制的に外したりすると、調整値は本機に保存されず前に設定した内容のままになります。

## 3. 操作方法

### 3-6. カスタムソフト搭載時の操作

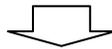


#### 操作方法

##### <本機のON>

①POWERスイッチを1秒以上長押しします。

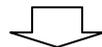
- ・映像選択、ボリュームの操作は設定番号3.2の設定状態に基づき動作します。



##### <プロジェクター等外部接続機器のON>

②DISPLAYスイッチをONします。

- ・ON直後は外部接続機器が安定動作するまでOFF出来ない時間があります。(OFF禁止時間)
- ・OFF禁止時間中は、設定番号3.3の設定にて、DISPLAYスイッチのLEDを点滅させることができます。



##### <プロジェクター等外部接続機器のOFF>

②DISPLAYスイッチをOFF(LED点滅→消灯)します。

- ・LEDの点滅中は、外部接続機器のクーリング状態を示します。クーリング中は外部接続機器をONにすることはできません。



##### <本機のOFF(スタンバイ)>

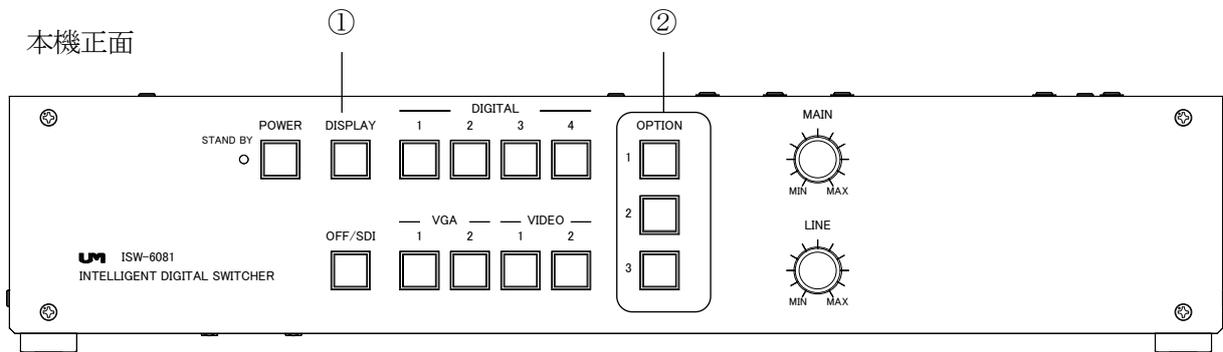
①POWERスイッチを1秒以上長押しします。

- ・DISPLAYスイッチがON中でも連動してOFFできます。
- ・DISPLAYスイッチのLEDが点滅中でもOFFできます。このとき、LEDの点滅はPOWERスイッチに移行しクーリングが終了するまで点滅しています。
- ・LED点滅中は本機をONすることはできません。

※ 本機の設定状態で、操作内容が変わることがあります。

## 3. 操作方法

### 3-7. 外部接続機器がONしない時のエラーメッセージ



①DISPLAYスイッチON時に、外部接続機器が正常に制御できない場合エラーメッセージを表示します。  
 注意：接続機器によってはエラーメッセージが表示出来ないことがあります。

エラーメッセージは2種類あり、②OPTIONスイッチ1～3が順々に点滅されることで表示されます。  
 外部接続機器からのコマンド受信状態により、E1かE2に選別されます。

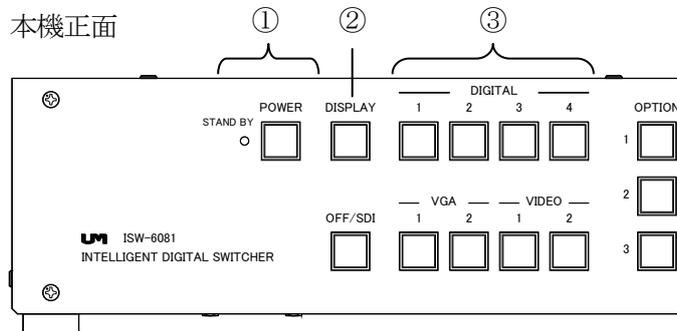
またエラーメッセージは、本機操作スイッチ・各種ボリュームのいずれかを操作すると消去します。

#### <エラーメッセージ種類>

	エラーメッセージ	エラー内容
E 1		外部接続機器からコマンドが受信できない状態です。  <考えられる不具合要因> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケーブル断線</li> <li>・コネクタ接続不良</li> <li>・外部接続機器が電源OFF状態</li> </ul>
E 2		外部接続機器からのコマンドが受信できますが、受信されたコマンドが正常以外の状態で受信された状態です。  <考えられる不具合要因> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部接続機器の不具合（ランプ切れ、温度異常等）</li> <li>・受信信号（Rx）の結線ミス</li> <li>・ケーブル長等の設置環境の影響</li> </ul>

### 3. 操作方法

#### 3-8. スイッチ操作と連動する制御内容



スイッチ操作連動動作表

番号	操作スイッチ	LED 状況	本機状態	POWER CONT.	外部接続機器	OPTION スイッチ1~3
①	POWER	消灯	スタンバイ	オープン	-	任意操作可
		点滅 ※1	外部接続機器 クーリング表示	オープン /ショート※2	クーリング中	
		点灯	パワーON		-	
②	DISPLAY	消灯	外部接続機器 パワーOFF	ショート	パワーOFF	任意操作 /連動動作※4
		点滅 ※3	外部接続機器 クーリング表示 /OFF禁止時間		クーリング中 /OFF禁止時間	
		点灯	外部接続機器 パワーON		パワーON	
③	DIGITAL 1~4 及び VGA 1~2 及び VIDEO 1~2	消灯	選択なし		-	任意操作可
		点灯	映像選択中		入力切替コマンド 送信(設定で任意 選択※5)	

※1 DISPLAYスイッチ点滅中にPOWERスイッチを押すと、点滅がPOWERスイッチに移行します。

※2 POWER CONT. 接点のオープンのタイミング（クーリング開始直後/クーリング後）を設定により選択できます。[設定番号3.1]

※3 OFF禁止時間中もLEDを点滅させることができます。[設定番号3.3]

※4 DISPLAYスイッチのON/OFFのタイミングでOPTIONスイッチと連動することができます。[設定番号13.2]

※5 外部接続機器への入力コマンドの送信を初回のみに行うことができます。[設定番号17.4]

## 4. 設定方法

### 4-1. 本機設定一覧

<カスタムソフトの表記>

○：カスタムソフト搭載時のみ設定可能

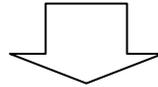
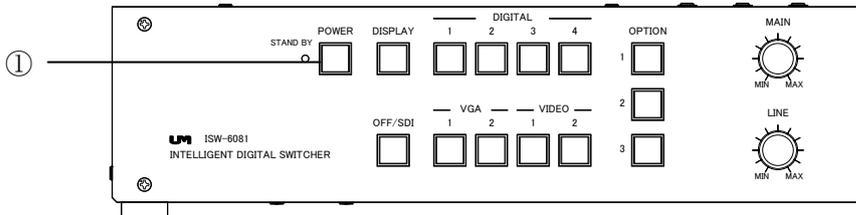
×：カスタムソフト有無問わず設定可能

	設定項目	設定番号	カスタムソフト
本機動作・操作に関する設定	外部接続機器ON後に映像選択スイッチとMAINボリュームを有効	3.2	○
	OFF禁止時間中のDISPLAYスイッチLED状態	3.3	○
	入力選択スイッチと連動で外部接続機器ON	13.1	○
	OFF/SDIスイッチの用途選択	13.3	×
	本機スイッチとボリューム操作のロック	14.1	×
	キースイッチの使用	16.2	×
	スタンバイ時のSTANDBY LED状態	16.3	×
	本機とリモートユニットの同時操作	16.4	×
	OPTIONスイッチ仕様	17.1~3	×
	設定項目を工場出荷時に戻す(4-3項本機設定詳細(*)の側です)	18.1	×
パワーON時の状態に関する設定	スタンバイモードの選択	1.2	×
	パワーON/OFF連動で外部接続機器のON/OFF	1.3	○
	パワーON時の映像選択	14.2、15.1~10	×
音声に関する設定	OFFスイッチ選択中の音声OFF	2.1~2	×
	アナログ/デジタル音声入力選択	16.1	×
外部接続機器の制御に関する設定	外部接続機器制御の有無選択	1.1	○
	電源コントローラのOFFタイミング	3.1	○
	外部接続機器の入力切替コマンドの選択	4.1~7、5.1~7、6.1~7、7.1~7、8.1~7、9.1~7、10.1~7、11.1~7、12.1~7	○
	外部接続機器ON/OFFでのOPTIONスイッチ連動	13.2	○
	外部接続機器入力切替コマンドの初回のみ送信設定	17.4	○

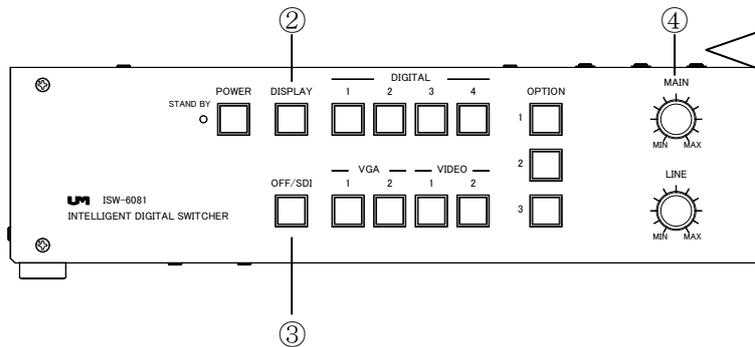
## 4. 設定方法

### 4-2. 設定変更操作方法

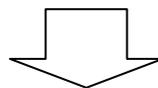
(1) ①POWERスイッチを1秒以上長押しし、本機をスタンバイ状態にします



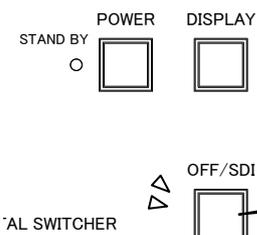
(2) ②DISPLAYスイッチと③OFF/SDIスイッチを押しながら、④MAINボリュームをMAXからMINに回します



MAXからMINへ回す

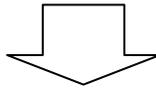


(3) 設定モードに入ります

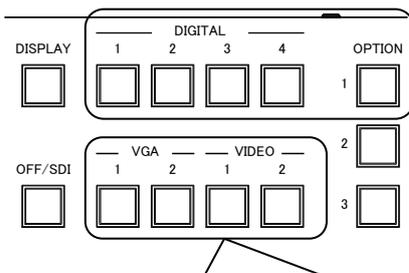


設定モード中は、OFF/SDIスイッチが点滅します  
注意：60秒間操作しない状態が続くとスタンバイに戻り、OFF/SDIスイッチは消灯します

## 4. 設定方法



(4) 設定変更します 4-3項参照



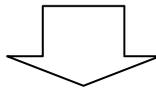
DIGITAL 1~4及びOPTION 1スイッチでグループを設定します

OPTION 2スイッチとOPTION 3スイッチでもグループ設定することができます

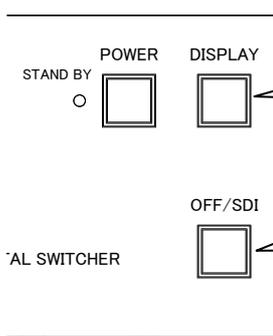
OPTION 2 : グループ項目UP

OPTION 3 : グループ項目DOWN

VGA 1~2及びVIDEO 1~2スイッチで設定内容を決定します



(5) 設定変更の保存/キャンセル

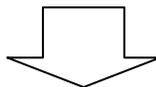


<保存>

DISPLAYスイッチを2秒以上長押しすると変更した内容が保存され設定モードが終了します

<キャンセル>

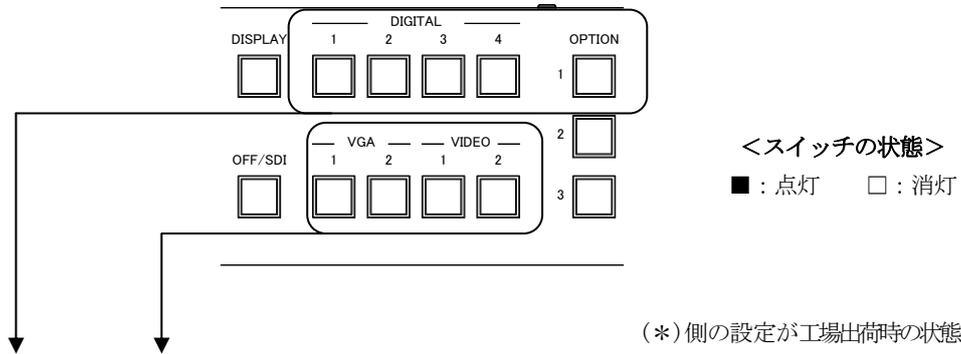
OFF/SDIスイッチを2秒以上長押しすると変更した内容がキャンセルされ、変更前の設定状態で設定モードが終了します



(6) 設定モードが終了すると、スタンバイ状態に戻ります。

# 4. 設定方法

## 4-3. 本機設定詳細



設定番号	グループ指定 1 2 3 4 OP1	設定スイッチ 1 2 1 2	設定機能説明	設定状態
1.1		■□□□	外部接続機器(プロジェクター等)を制御するかを選択します	(*)□制御無し ■制御あり
1.2	□□□□ □	□■□□	電源(AC100V)投入時のスタンバイモードあり/無しを選択します	(*)□スタンバイありで起動 ■スタンバイ無しで起動
1.3		□□■□	POWERスイッチと連動して外部接続機器をON/OFFします。	(*)□連動させない ■連動してON/OFFする
2.1		■□□□	OFFスイッチを押すと出力映像とMAINボリュームをOFFします	(*)■OFFスイッチで出力映像とMAINボリュームをOFFする
2.2	□□□□ ■	□■□□	OFFスイッチを押すと出力映像とMAIN・LINEボリュームをOFFします	■OFFスイッチで出力映像とMAIN・LINEボリュームをOFFする
3.1		■□□□	電源コントローラをOFF(POWER CONT.をオープン)にするタイミングを設定します	(*)□プロジェクターのクーリング終了後にPOWER CONT. をオープンにする ■プロジェクターのクーリング開始時にPOWER CONT. をオープンにする
3.2	□□□■ □	□■□□	外部接続機器ONで映像選択とMAINボリュームを操作可能にします	(*)□パワーON時から映像選択スイッチと音量ボリューム操作が可能 ■外部接続機ON時から映像選択スイッチとMAINボリューム操作が可能 (LINEボリュームはパワーON時より操作可能です)
3.3		□□■□	OFF禁止時間中にDISPLAYスイッチを点滅させることができます	(*)□DISPLAYスイッチを点滅させない ■OFF禁止時間中、DISPLAYスイッチが点滅する(電源がOFF可能になるとDISPLAYスイッチは常時点灯します)

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

## 4. 設定方法

設定番号	グループ指定 1 2 3 4 0P1	設定スイッチ 1 2 1 2	設定機能説明	設定状態
4.1	□□□■ ■	□□□□	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
4.2		□□□■	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器にRGB 1の制御コマンドを設定します	■RGB 1
4.3		□□■□	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器にRGB 2の制御コマンドを設定します	■RGB 2
4.4		□□■■	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 1の制御コマンドを設定します	■VIDEO 1
4.5		□■□□	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 2の制御コマンドを設定します	■VIDEO 2
4.6		□■□■	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します。	■オプション1
4.7		□■■□	DIGITAL 1の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*)■オプション2
5.1	□□■□ □	□□□□	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
5.2		□□□■	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器にRGB 1の制御コマンドを設定します	■RGB 1
5.3		□□■□	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器にRGB 2の制御コマンドを設定します	■RGB 2
5.4		□□■■	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 1の制御コマンドを設定します	■VIDEO 1
5.5		□■□□	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 2の制御コマンドを設定します	■VIDEO 2
5.6		□■□■	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
5.7		□■■□	DIGITAL 2の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*)■オプション2
6.1	□□■□ ■	□□□□	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
6.2		□□□■	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器にRGB 1の制御コマンドを設定します	■RGB 1
6.3		□□■□	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器にRGB 2の制御コマンドを設定します	■RGB 2
6.4		□□■■	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 1の制御コマンドを設定します	■VIDEO 1
6.5		□■□□	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 2の制御コマンドを設定します	■VIDEO 2
6.6		□■□■	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
6.7		□■■□	DIGITAL 3の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*)■オプション2

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

## 4. 設定方法

設定番号	グループ指定 1 2 3 4 OP1	設定スイッチ 1 2 1 2	設定機能説明	設定状態
7.1	□□■□ □	□□□□	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
7.2		□□□■	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器にRGB 1の制御コマンドを設定します	■RGB 1
7.3		□□■□	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器にRGB 2の制御コマンドを設定します	■RGB 2
7.4		□□■□	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 1の制御コマンドを設定します	■VIDEO 1
7.5		□■□□	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 2の制御コマンドを設定します	■VIDEO 2
7.6		□■□■	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
7.7		□■□□	DIGITAL 4の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*)■オプション2
8.1	□□■□ ■	□□□□	VGA 1の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
8.2		□□□■	VGA 1の入力に対して、外部接続機器にRGB 1の制御コマンドを設定します	■RGB 1
8.3		□□■□	VGA 1の入力に対して、外部接続機器にRGB 2の制御コマンドを設定します	■RGB 2
8.4		□□■□	VGA 1の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 1の制御コマンドを設定します	■VIDEO 1
8.5		□■□□	VGA 1の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 2の制御コマンドを設定します	■VIDEO 2
8.6		□■□■	VGA 1の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
8.7		□■□□	VGA 1の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*)■オプション2
9.1	□■□□ □	□□□□	VGA 2の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
9.2		□□□■	VGA 2の入力に対して、外部接続機器にRGB 1の制御コマンドを設定します	■RGB 1
9.3		□□■□	VGA 2の入力に対して、外部接続機器にRGB 2の制御コマンドを設定します	■RGB 2
9.4		□□■□	VGA 2の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 1の制御コマンドを設定します	■VIDEO 1
9.5		□■□□	VGA 2の入力に対して、外部接続機器にVIDEO 2の制御コマンドを設定します	■VIDEO 2
9.6		□■□■	VGA 2の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
9.7		□■□□	VGA 2の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*)■オプション2

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

## 4. 設定方法

設定番号	グループ指定 1 2 3 4 0P1	設定スイッチ 1 2 1 2	設定機能説明	設定状態
10.1	□ ■ □ □ ■	□ □ □ □	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
10.2		□ □ □ ■	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器にRGB1の制御コマンドを設定します	■RGB1
10.3		□ □ ■ □	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器にRGB2の制御コマンドを設定します	■RGB2
10.4		□ □ ■ ■	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器にVIDEO1の制御コマンドを設定します	■VIDEO1
10.5		□ ■ □ □	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器にVIDEO2の制御コマンドを設定します	■VIDEO2
10.6		□ ■ □ ■	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
10.7		□ ■ ■ □	VIDEO1の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*) ■オプション2
11.1	□ ■ □ ■ □	□ □ □ □	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
11.2		□ □ □ ■	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器にRGB1の制御コマンドを設定します	■RGB1
11.3		□ □ ■ □	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器にRGB2の制御コマンドを設定します	■RGB2
11.4		□ □ ■ ■	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器にVIDEO1の制御コマンドを設定します	■VIDEO1
11.5		□ ■ □ □	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器にVIDEO2の制御コマンドを設定します	■VIDEO2
11.6		□ ■ □ ■	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
11.7		□ ■ ■ □	VIDEO2の入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*) ■オプション2
12.1	□ ■ □ ■ ■	□ □ □ □	SDIの入力に対して、外部接続機器(プロジェクター等)の制御コマンドを送信しません	□制御コマンド無し
12.2		□ □ □ ■	SDIの入力に対して、外部接続機器にRGB1の制御コマンドを設定します	■RGB1
12.3		□ □ ■ □	SDIの入力に対して、外部接続機器にRGB2の制御コマンドを設定します	■RGB2
12.4		□ □ ■ ■	SDIの入力に対して、外部接続機器にVIDEO1の制御コマンドを設定します	■VIDEO1
12.5		□ ■ □ □	SDIの入力に対して、外部接続機器にVIDEO2の制御コマンドを設定します	■VIDEO2
12.6		□ ■ □ ■	SDIの入力に対して、外部接続機器にオプション1の制御コマンドを設定します	■オプション1
12.7		□ ■ ■ □	SDIの入力に対して、外部接続機器にオプション2の制御コマンドを設定します	(*) ■オプション2

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

## 4. 設定方法

設定番号	グループ指定 1 2 3 4 0P1	設定スイッチ 1 2 1 2	設定機能説明	設定状態
13.1	□ ■ ■ ■ □ □	■ □ □ □	入力選択スイッチと連動して、外部接続機器をONします	(*) □ 連動しない ■ 連動する
13.2		□ ■ □ □	外部接続機器のON/OFFとOPTIONスイッチを連動させます 外部接続機器ON ⇒ OPTION3 ON 外部接続機器OFF ⇒ OPTION1 ON	(*) □ 連動しない ■ 連動させる
13.3		□ □ ■ □	OFF/SDIスイッチの用途を選択します。 OFF : 選択された映像・音声を一時的にOFF SDI : SDI入力より映像・音声を選択	(*) □ OFFスイッチとして使用する ■ SDIスイッチとして使用する
13.4		□ □ □ ■	OFF選択中において、映像選択スイッチのLEDの点灯/消灯を選択することができます。 設定番号13.3にてOFF/SDIスイッチをOFFスイッチを使用するように設定してください。	(*) □ 映像選択LEDを点灯 ■ 映像選択LEDを消灯
14.1	□ ■ ■ □ □ ■	■ □ □ □	本機のスイッチ・ボリューム操作をロックします。ロックを解除するには、4-4項を参照して下さい。	(*) □ ロックしない ■ ロックする
14.2		□ ■ □ □	パワーON時のデフォルト映像入力を指定します。指定チャンネル/ラストメモリの選択ができます。チャンネル指定は設定番号15.1~15.9にて行います。	(*) □ ラストメモリを選択 ■ 指定チャンネルを選択
15.1	□ ■ ■ ■ □ □	□ □ □ □	パワーON時のデフォルト映像入力を指定しません	(*) □ 指定チャンネルOFF
15.2		□ □ □ ■	パワーON時のデフォルト映像入力をDIGITAL1にします	■ DIGITAL1を選択
15.3		□ □ ■ □	パワーON時のデフォルト映像入力をDIGITAL2にします	■ DIGITAL2を選択
15.4		□ □ ■ ■	パワーON時のデフォルト映像入力をDIGITAL3にします	■ DIGITAL3を選択
15.5		□ ■ □ □	パワーON時のデフォルト映像入力をDIGITAL4にします	■ DIGITAL4を選択
15.6		□ ■ □ ■	パワーON時のデフォルト映像入力をVGA1にします	■ VGA1を選択
15.7		□ ■ ■ □	パワーON時のデフォルト映像入力をVGA2にします	■ VGA2を選択
15.8		□ ■ ■ ■	パワーON時のデフォルト映像入力をVIDEO1にします	■ VIDEO1を選択
15.9		■ □ □ □	パワーON時のデフォルト映像入力をVIDEO2にします。	■ VIDEO2を選択
15.10		■ □ □ ■	パワーON時のデフォルト映像入力をSDIにします。設定番号13.3にてOFF/SDIスイッチをSDIスイッチを使用するように設定してください。	■ SDIを選択

何れか1つの設定スイッチのみ選択されます

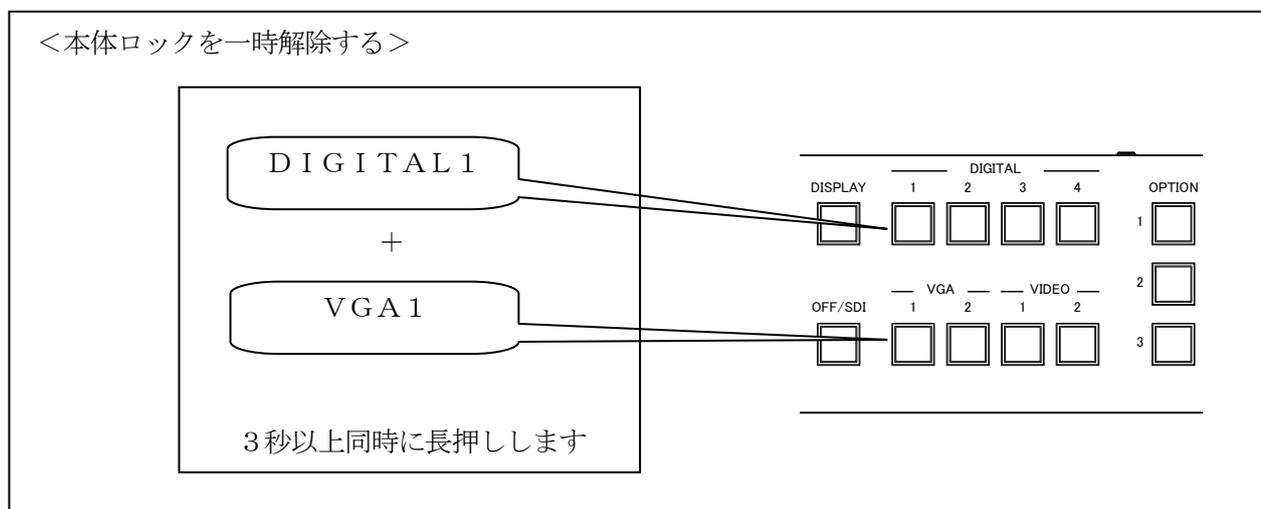
## 4. 設定方法

設定番号	グループ指定 1 2 3 4 OP1	設定スイッチ 1 2 1 2	設定機能説明	設定状態
16.1	□ ■ ■ ■ ■ ■	■ □ □ □	AUDIO OUTPUT (3ピン端子台)へ出力するアナログ(3ピン端子台)/デジタル(HDMIコネクタ)音声入力選択です。HDMI 1, 2のみの設定になります。	(*) □アナログ音声入力を使用 ■デジタル音声入力を使用
16.2		□ ■ □ □	キースイッチの使用選択です。キースイッチを使用する場合、POWERスイッチからのパワーON/スタンバイ操作は出来ません。	(*) □キースイッチを使用しない ■キースイッチを使用
16.3		□ □ ■ □	スタンバイ時において、STANDBY LEDの点灯/消灯を選択することができます。	(*) □スタンバイ時に点灯 ■スタンバイ時に消灯
16.4		□ □ □ ■	本機とリモートユニットの音量操作を同時に操作することができます。同時操作の場合、最後に変更した側の音量設定を保持します。	(*) □両方の音量操作が可能 ■リモートユニットのみ音量操作が可能
17.1	■ □ □ □ □	■ □ □ □	OPTIONスイッチ1の接点動作を設定します。モーメンタリー/オルタネートの選択をします。	(*) □モーメンタリー ■オルタネート
17.2		□ ■ □ □	OPTIONスイッチ2の接点動作を設定します。モーメンタリー/オルタネートの選択をします。	(*) □モーメンタリー ■オルタネート
17.3		□ □ ■ □	OPTIONスイッチ3の接点動作を設定します。モーメンタリー/オルタネートの選択をします。	(*) □モーメンタリー ■オルタネート
17.4		□ □ ■ □	外部接続機器の映像入力が1系統のシステムにおいて、入力切替コマンドの送信を外部接続機器の起動時1回のみに行います。	□映像選択する度に送信 (*) ■外部接続機器の起動時のみコマンドを送信
18.1	■ ■ ■ ■ ■ ■	□ □ □ ■	■側の設定で保存すると、DIGITAL選択1~4/VGA選択1~2/VIDEO選択1~2スイッチが全て点滅し、全ての設定を工場出荷時に戻します。	(*) □変更内容で保存 ■工場出荷時に戻す

## 4. 設定方法

### 4-4. 本体スイッチ/ボリュームのロック一時解除

本体スイッチ/ボリュームのロック中でPOWER ON状態の時、本体操作によりロックを一時解除し、設定変更することができます。



本機のロックが一時的に解除されます。POWERスイッチにて本機をスタンバイにします。



本機がスタンバイになると再び本機にロックがかかりますが、設定の変更操作は行うことができます。設定変更操作は4-2項設定変更操作方法を参照して下さい。

ロックを解除して終了した場合



ロックが解除され、本機操作が行えるようになります。

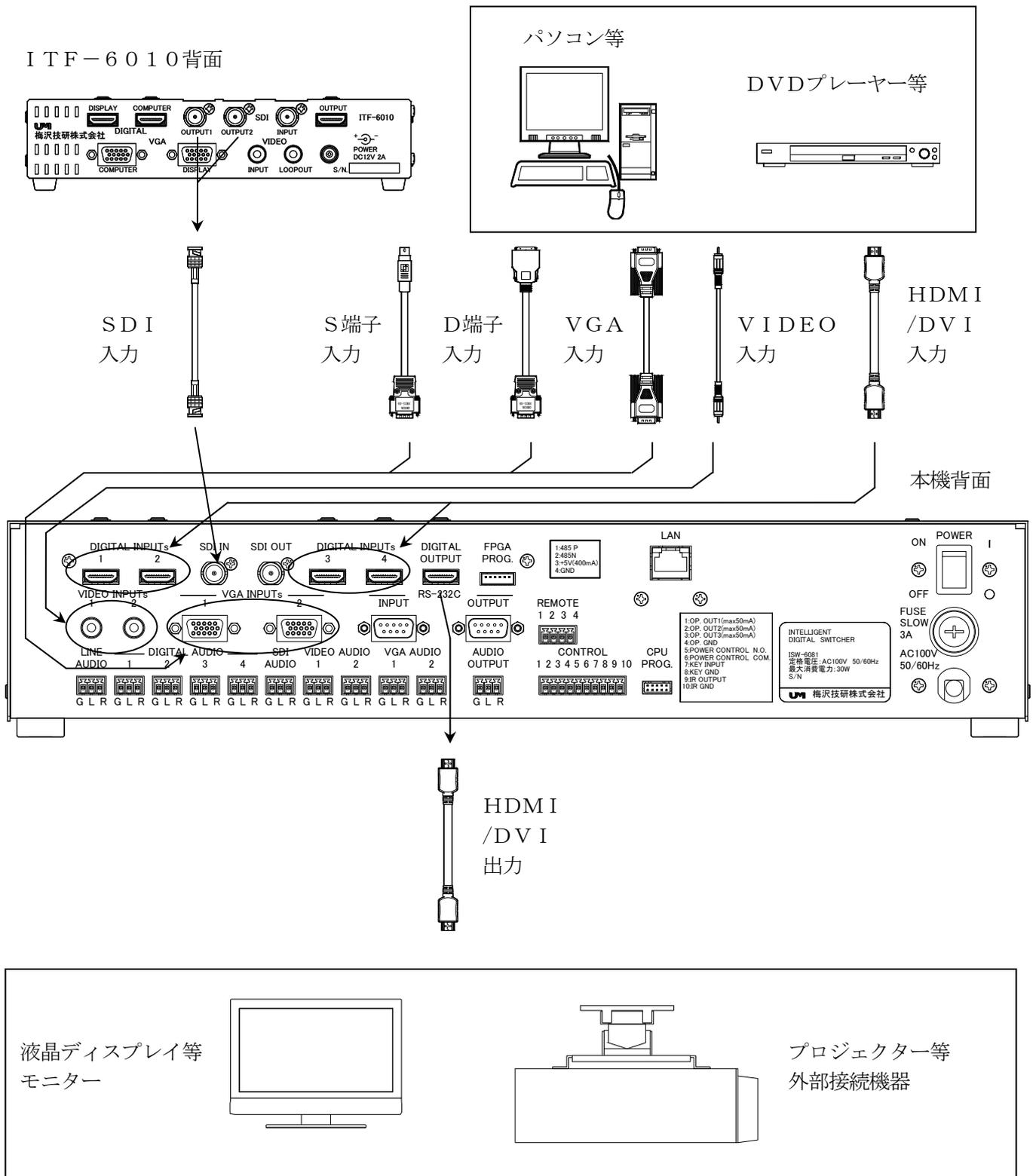
ロックを保持して終了した場合



設定終了後、スタンバイ状態で再びロックします。

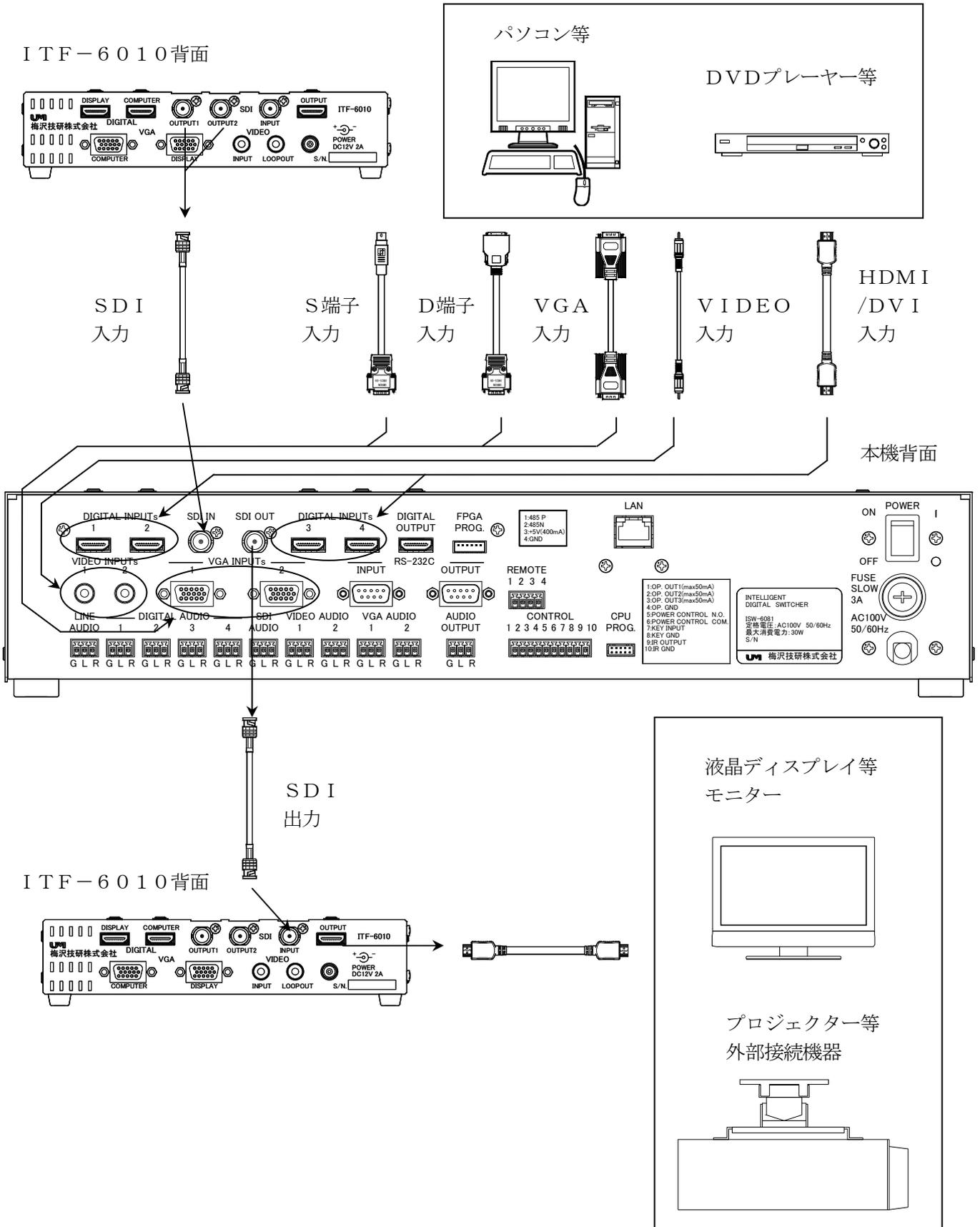
## 5. ケーブルの接続

### 5-1. 映像ケーブルの接続1 (DIGITAL出力)



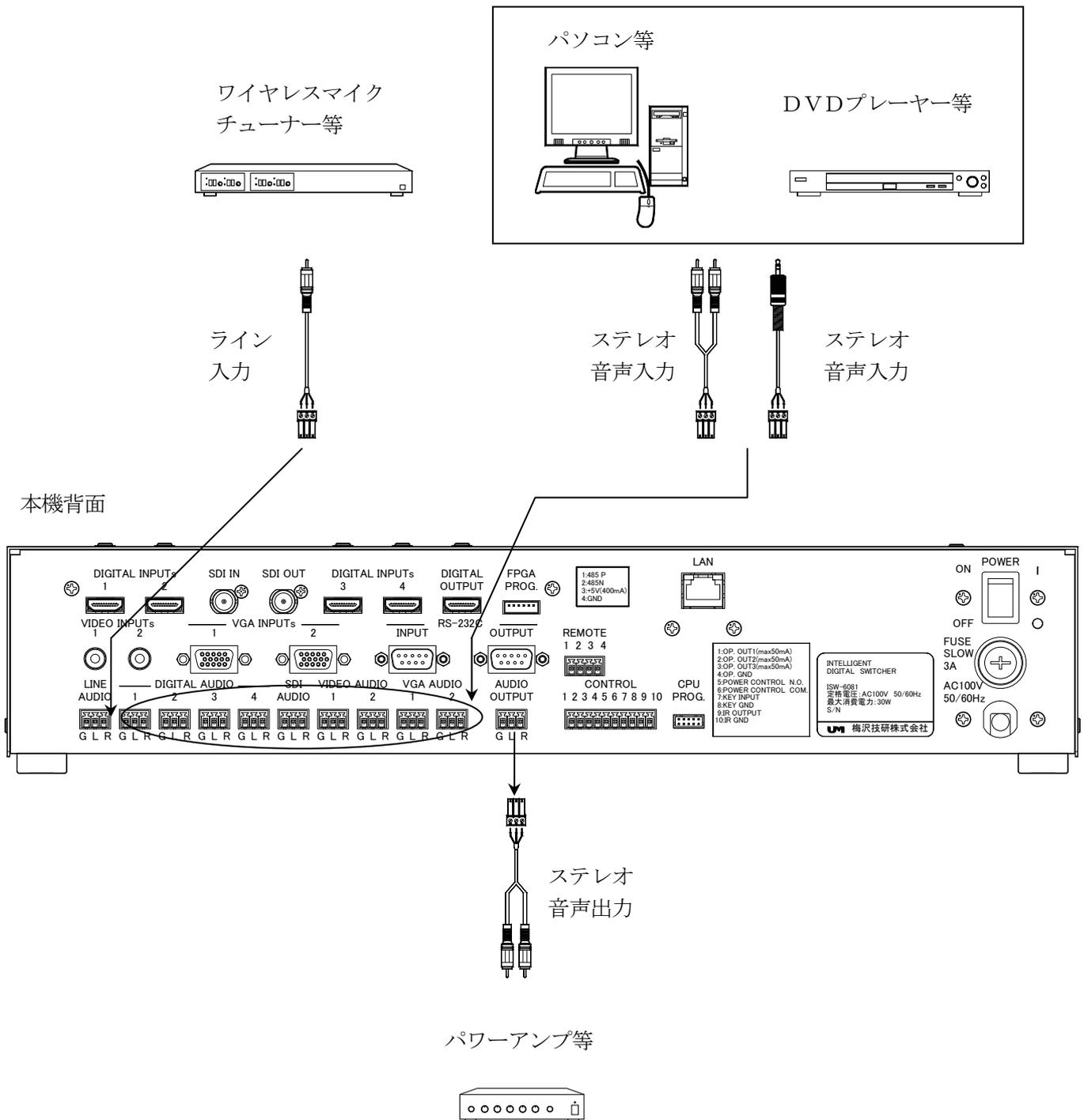
## 5. ケーブルの接続

### 5-2. 映像ケーブルの接続2 (SDI出力)



## 5. ケーブルの接続

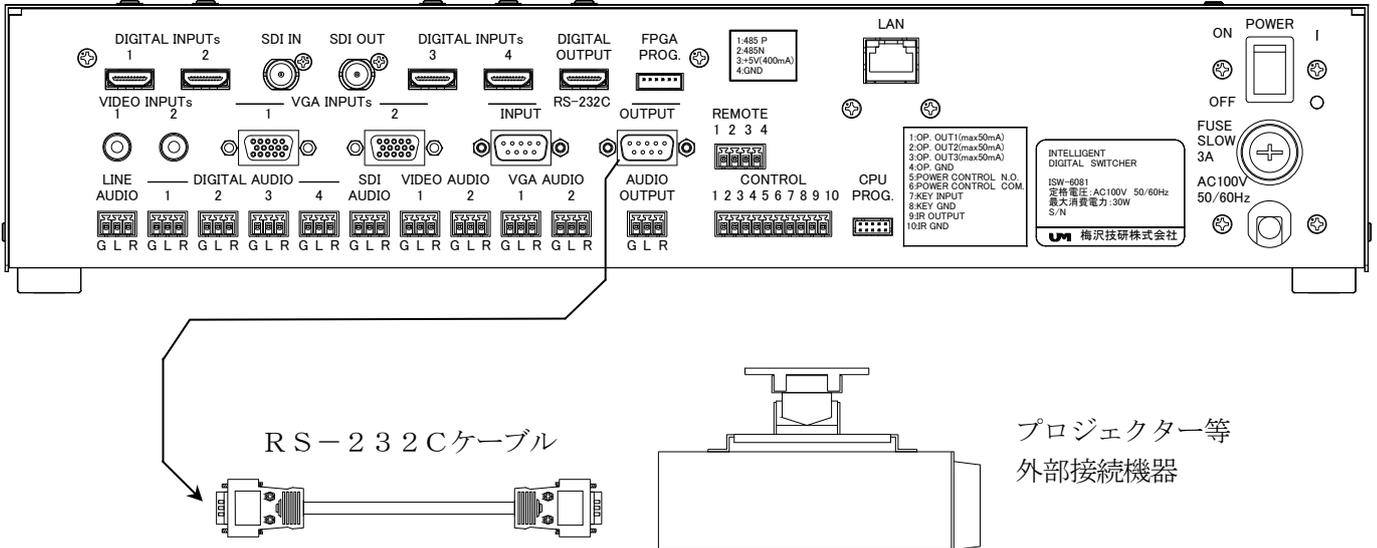
### 5-3. 音声ケーブルの接続



## 5. ケーブルの接続

### 5-4. RS-232C出力ケーブルの接続

本機背面



#### <RS-232C OUTPUT ⇔ 外部接続機器 間 ケーブル結線例>

接続相手先が、パソコンと同じDTEピン配列の機器とRS-232Cで接続する場合の結線例です。

ISW-6081

RS-232C OUTPUT

Dサブ9ピン：オス

嵌合台：#4-40インチネジ

大型ディスプレイ等

Dサブ9ピン メス(ケーブル側)

ピン番号	信号名
1	未使用
2	RxD
3	TxD
4	未使用
5	GND
6	未使用
7	未使用
8	未使用
9	未使用

Dサブ9ピン 外部接続機器

ピン番号	信号名
1	未使用
2	RxD
3	TxD
4	未使用
5	GND
6	未使用
7	RTS
8	CTS
9	未使用

注意：接続ケーブルは、外部接続機器の仕様をご確認ください。

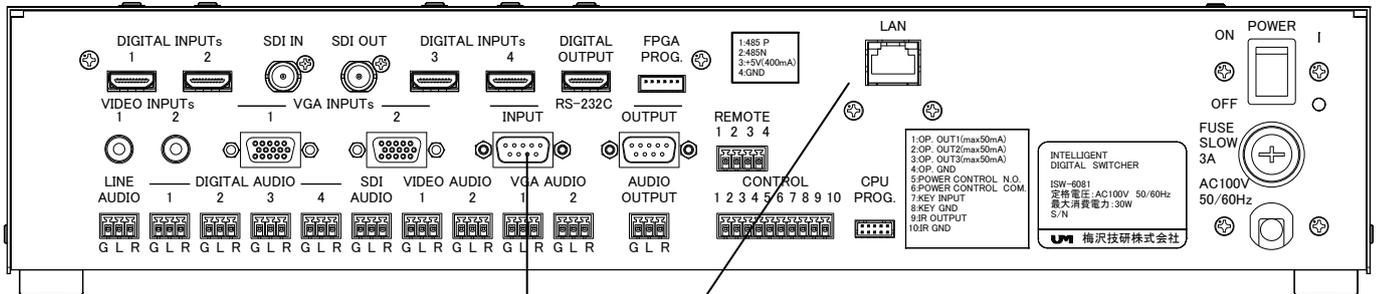
注意：カスタムソフトを搭載した製品のみ制御できます。

制御できる内容は、3-8項のスイッチ操作と連動する制御内容をご参照下さい。

## 5. ケーブルの接続

### 5-5. RS-232C又はLANでISW-6081を制御する時の接続

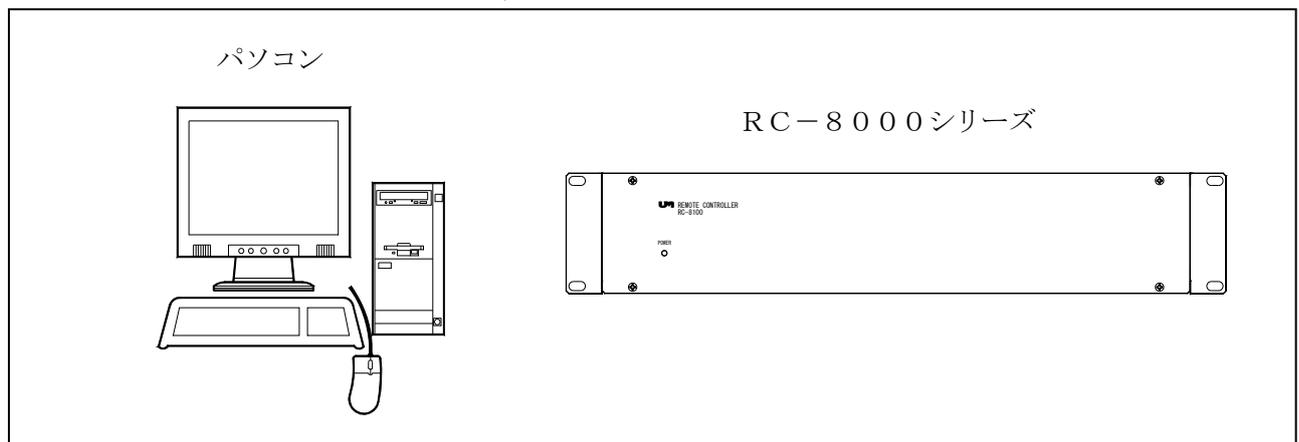
本機背面



RS-232C  
ケーブル

LANケーブル

どちらからの制御も可能です。  
但し、同時に制御はしないようにして下さい。



RS-232Cによるリモート制御選択は後から操作、又は制御した操作が優先されます。

## 5. ケーブルの接続

### <RS-232C INPUT ⇄ パソコン 間 ケーブル結線例>

接続先が、パソコンと同じDTEピン配列の機器とRS-232Cで接続する場合の結線例です。

注意：接続ケーブルは、機器の仕様をご確認下さい。

ISW-6081 : RS-232C INPUT

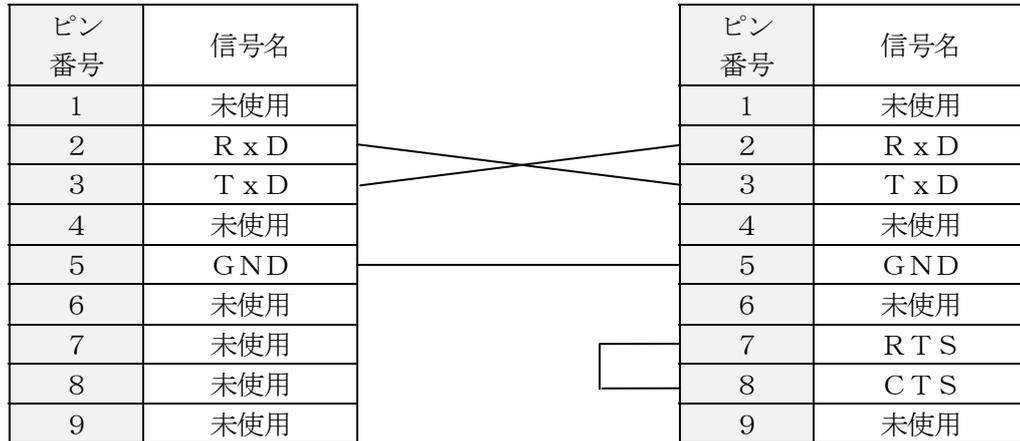
嵌合台 : #4-40インチネジ

Dサブ9ピン メス (ケーブル側)

パソコン : 対応COMポート

嵌合台 : #4-40インチネジ

Dサブ9ピン メス (ケーブル側)

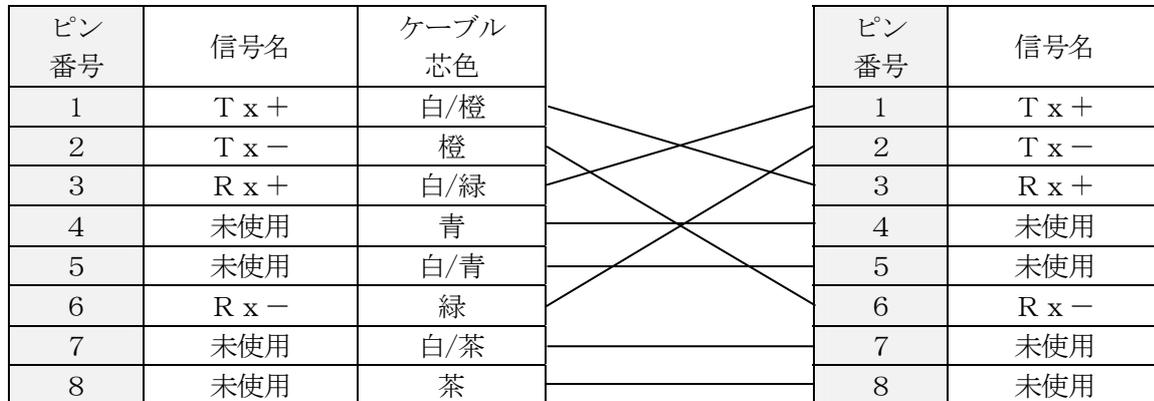


### <LANケーブル結線例> ※ISW-6081オプション仕様です

・パソコンとLANで接続する場合の結線例です。(クロス結線)

ISW-6081 : LAN RJ-45

パソコン : LAN RJ-45



・HUBとLANで接続する場合の結線例です。(ストレート結線)

ISW-6081 : LAN RJ-45

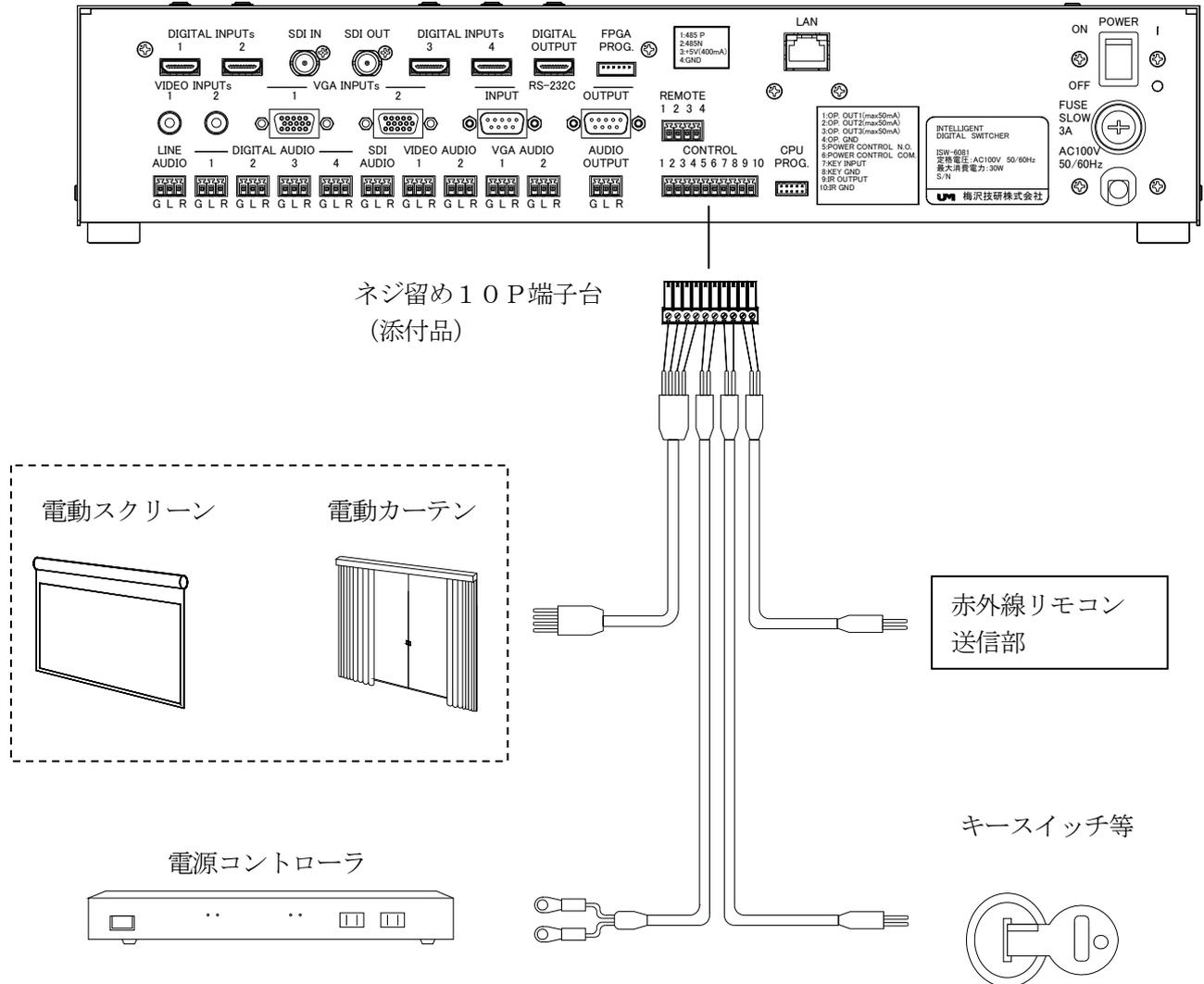
HUB : RJ-45



## 5. ケーブルの接続

### 5-6. CONTROLコネクタの接続

本機背面



- ・オプションスイッチの操作詳細は、3-2項オプションスイッチ操作をご覧ください。
- ・電源コントローラ接続時は、ISW-6081の電源を常時供給している系統に接続します。

## 5. ケーブルの接続

### <スクリーン等 接続例>

ISW-6081

ネジ留め10P端子台オス (ケーブル側)

スクリーン (出力用)

ピン番号	信号名
1	OPTION1 出力
2	OPTION2 出力
3	OPTION3 出力
4	OPTION COM
5	電源コントローラ N.O.
6	電源コントローラ COM
7	KEY 入力
8	KEY GND
9	赤外線リモコン出力
10	赤外線リモコンGND

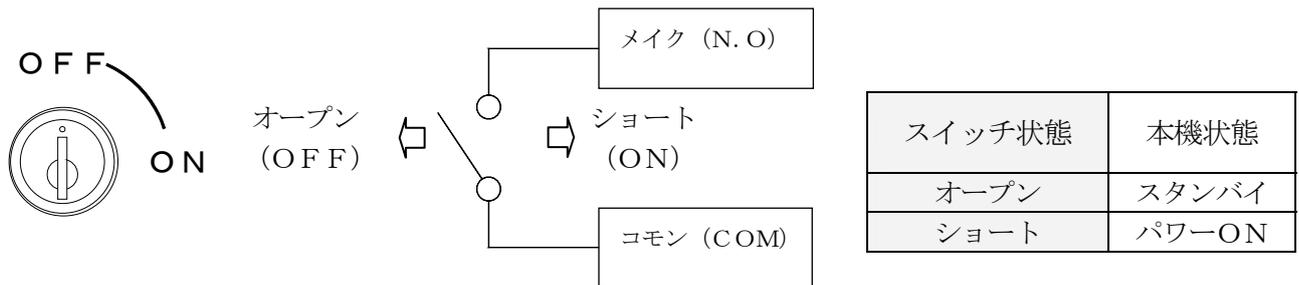
  

上昇
停止
降下
コモン

オプション出力は、リレー接点となっているため電氣的な制約条件があります。(7-9項参照)  
本機を直接制御できるスクリーン等については、弊社へお問い合わせ下さい。

### <キースイッチ等動作>

キースイッチ利用時は、キースイッチ入力を有効にする設定が必要です。設定番号16.2  
設定を有効にすると、POWERスイッチからの電源ON/OFF操作はできません。



### <赤外線リモコン動作>

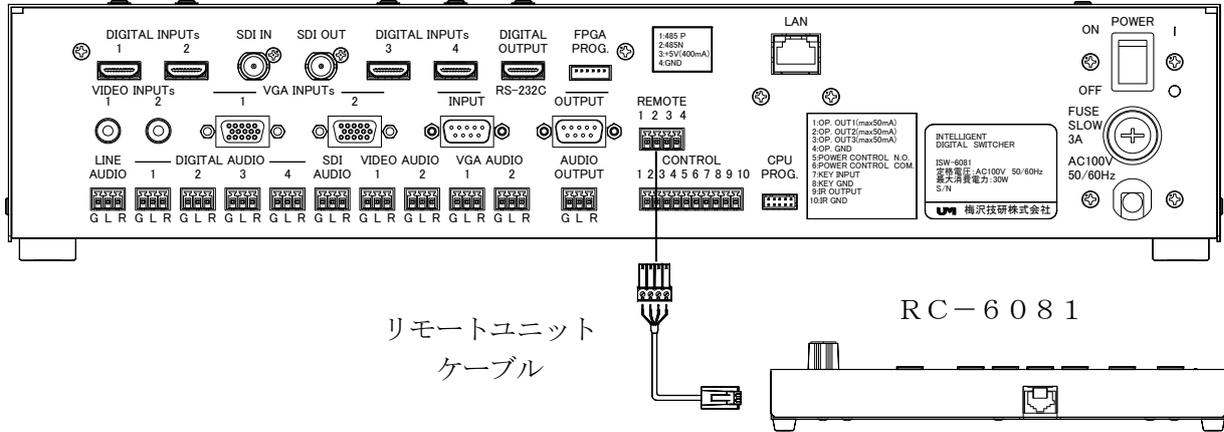
赤外線データを用いることで、RS-232Cが対応されていないプロジェクターを制御したり、  
操作パネル(弊社特注品)上でDVDプレーヤー等を遠隔操作することができます。  
カスタムソフトを搭載した製品のみ使用可能です。

制約条件がありますので、本機から直接制御できるプレーヤーについては弊社へお問い合わせ下さい。

## 5. ケーブルの接続

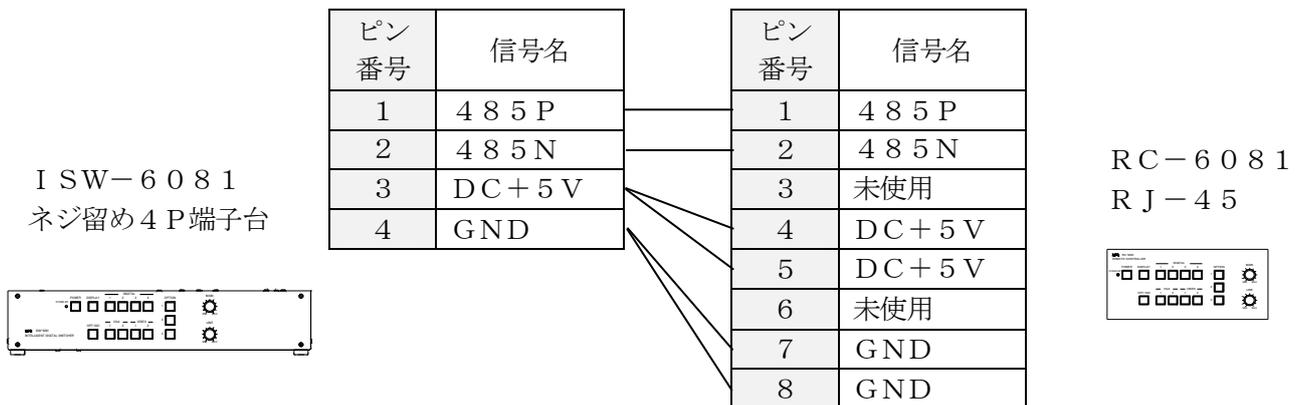
### 5-7. 専用リモートユニット(RC-6081)の接続

本機背面



- ・本機とリモートユニットを同時にボリューム操作することができます。設定番号16.4  
同時操作の場合、最後に変更した側の音量設定を保持します。
- ・RC-6081の接続時は必ず本機の電源をOFFにしてから接続して下さい。  
(正常動作が出来なくなる場合があります。)
- ・接続コネクタはRC-6081専用です。ネットワークに接続しないで下さい。

< ISW-6081 REMOTE ⇔ RC-6081間ケーブル結線例 >



## 6. 内蔵のEDID

本機にはDIGITAL、VGAそれぞれに表6-1に記すEDIDを内蔵しております。

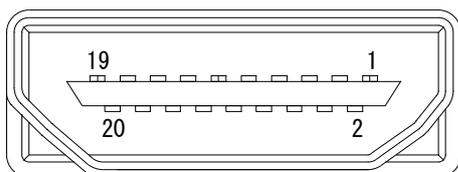
表6-1. 内蔵のEDID情報

EDID種類	対応解像度	
DIGITAL	640×480 p	60Hz
	720×480 p	60Hz
	800×600 p	60Hz
	1024×768 p	60Hz
	1280×720 p	60Hz
	1280×768 p	60Hz
	1280×800 p	60Hz
	1280×960 p	60Hz
	1280×1024 p	60Hz
	1360×768 p	60Hz
	1366×768 p	60Hz
	1400×1050 p	60Hz
	1440×900 p	60Hz
	1600×900 p	60Hz
	1600×1200 p	60Hz
	1680×1050 p	60Hz
	1920×1080 p	60Hz
1920×1200 p	60Hz	
VGA	640×480 p	60Hz
	800×600 p	60Hz
	1024×768 p	60Hz
	1280×720 p	60Hz
	1280×768 p	60Hz
	1280×800 p	60Hz
	1280×960 p	60Hz
	1280×1024 p	60Hz
	1360×768 p	60Hz
	1366×768 p	60Hz
	1400×1050 p	60Hz
	1440×900 p	60Hz
	1600×900 p	60Hz
	1600×1200 p	60Hz
	1680×1050 p	60Hz
	1920×1080 p	60Hz
	1920×1200 p	60Hz

## 7. コネクタ仕様

### 7-1. デジタルビデオ映像入出力

(DIGITAL INPUT/OUTPUT)

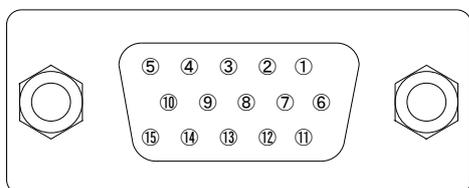


入出力共通  
コネクタ：HDMI タイプA

ピン番号	信号
1	TMDS DATA 2+
2	TMDS DATA 2シールド
3	TMDS DATA 2-
4	TMDS DATA 1+
5	TMDS DATA 1シールド
6	TMDS DATA 1-
7	TMDS DATA 0+
8	TMDS DATA 0シールド
9	TMDS DATA 0-
10	TMDS CLK+
11	TMDS CLKシールド
12	TMDS CLK-
13	未使用
14	未使用
15	SCL
16	SDA
17	DDC GND
18	+5V
19	ホットプラグ検出

### 7-2. VGAビデオ映像入力

(VGA INPUT)



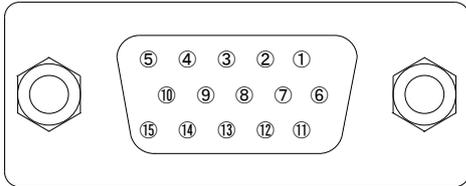
コネクタ：シュリンクDサブ15ピン メス  
嵌合台：#4-40インチネジ

ピン番号	信号
1	赤信号
2	緑信号
3	青信号
4	GND
5	GND
6	赤 GND
7	緑 GND
8	青 GND
9	未使用
10	同期信号GND
11	未使用
12	SDA
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	SCL

## 7. コネクタ仕様

### 7-3. D端子色差コンポーネントビデオ映像入力

(VGA INPUT)

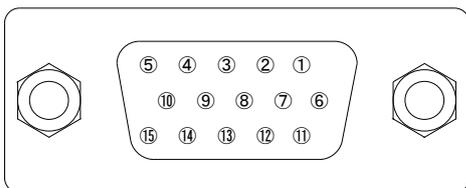


コネクタ：シュリンクDサブ15ピン メス  
 嵌合台：#4-40インチネジ

ピン番号	信号
1	P r
2	Y
3	P b
4	未使用
5	未使用
6	P r GND
7	Y GND
8	P b GND
9	未使用
10	未使用
11	未使用
12	未使用
13	未使用
14	未使用
15	未使用

### 7-4. Sビデオ映像入力

(VGA INPUT)



コネクタ：シュリンクDサブ15ピン メス  
 嵌合台：#4-40インチネジ

ピン番号	信号
1	C
2	Y
3	未使用
4	未使用
5	未使用
6	C GND
7	Y GND
8	未使用
9	未使用
10	未使用
11	未使用
12	未使用
13	未使用
14	未使用
15	未使用

## 7. コネクタ仕様

### 7-5. AUDIOコネクタ ネジ留め3P端子台

(AUDIO INPUT/OUTPUT)

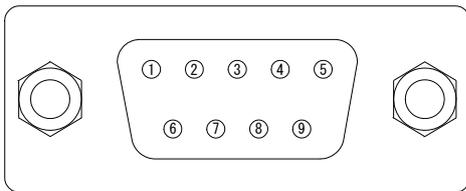


コネクタ：ネジ留め3P端子台

ピン番号	信号	動作
1	G	オーディオ L/R ch GND
2	L	オーディオ L ch信号
3	R	オーディオ R ch信号

### 7-6. 外部接続機器用/制御入力用 RS-232Cコネクタ

(RS-232C INPUT/OUTPUT)



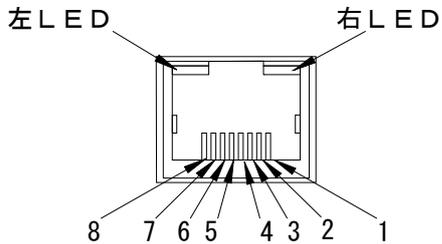
コネクタ：Dサブ9ピン オス  
嵌合台：#4-40インチネジ

ピン番号	信号	動作
1	未使用	
2	RxD	RS-232C 受信入力
3	TxD	RS-232C 送信出力
4	未使用	
5	GND	信号グラウンド
6	未使用	
7	未使用	
8	未使用	
9	未使用	

## 7. コネクタ仕様

### 7-7. LAN制御コネクタ

(LAN)



コネクタ : RJ-45  
 規格 : 10/100BASE-TX  
 インターフェース : DTE仕様  
 ケーブル : CAT5以上  
 最大延長距離 : 100m

ピン番号	信号	動作
1	TX+	送信出力+
2	TX-	送信出力-
3	RX+	受信入力+
4	未使用	
5	未使用	
6	RX-	受信入力-
7	未使用	
8	未使用	

左LED		右LED	
LED色	意味	LED色	意味
消灯	リンクアップなし	消灯	通信不通
黄色	10BASE-T	黄色	半二重通信中
緑色	100BASE-TX	緑色	全二重通信中

### 7-8. リモートユニット RC-6081専用コネクタ ネジ留め4P端子台

(REMOTE)



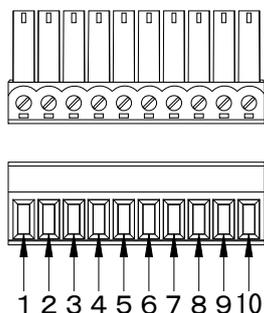
ピン番号	信号	動作
1	485P	RS-485非反転信号
2	485N	RS-485反転信号
3	電源	DC+5V 400mA
4	GND	信号グランド

コネクタ : ネジ留め4P端子台

## 7. コネクタ仕様

### 7-9. オプションスイッチ ネジ留め10P端子台

(CONTROL)



コネクタ：ネジ留め  
10P端子台

ピン番号	信号	動作
1	OP. OUT 1	OPTIONスイッチ1出力
2	OP. OUT 2	OPTIONスイッチ2出力
3	OP. OUT 3	OPTIONスイッチ3出力
4	OP. GND	OPTIONスイッチコモン
5	POWER CONT. N. O.	電源コントローラ リレー接点 ノーマルオープン
6	POWER CONT. COM.	電源コントローラ リレー接点 コモン
7	KEY INPUT	キースイッチ入力
8	KEY GND	キースイッチ グランド
9	IR OUTPUT	赤外線リモコン出力
10	IR GND	赤外線リモコン グランド

<OPTION出力部>

接点コントロール方式：最大定格DC 24V 50mAまで

<電源コントローラ部>

接点コントロール方式：ノーマルオープン出力 最大定格DC 24V 100mAまで

<キースイッチ入力>

接点入力用：メカニカルスイッチ専用入力

プルアップ抵抗 1k $\Omega$  DC 5V

注意：メイン電源を切ると、OPTIONスイッチ出力は全てオープンになります。  
制御される機器の仕様をご確認の上、ご使用下さい。

## 8. オプション

### 8-1. 専用リモートユニット RC-6081

詳細仕様は、RC-6081取扱説明書を参照して下さい。

### 8-2. リモートユニットケーブル (ISW-6081/RC-6081)

動作保証距離：最長50m

品名	型名	規格
制御ケーブル	RM-M84P-XXm	RJ-45/4P端子台変換ケーブル XXm=長さ

### 8-3. 変換ケーブル

動作保証距離：最長10m

品名	型名	規格
D端子映像信号 ケーブル	UMC-DS15-XXm	D端子/Dサブ15ピン変換ケーブル XXm=長さ
Sビデオケーブル	UMC-SS15-XXm	S端子/Dサブ15ピン変換ケーブル XXm=長さ

## 9.仕様

●映像入力 VIDEO	コンポジットビデオ信号 <u>NTSCのみ対応</u> 標準 1. 0Vp-p/75Ω コネクタ：RCAピンジャック 2系統
●映像入力 VGA	<u>アナログRGB信号 (Gシンク 非対応)</u> 標準 RGB：0.7Vp-p/75Ω HV：TTL 解像度：640×480～1920×1200 V同期60Hzのみ 弊社EDIDにより固定される <b>D端子映像信号</b> 標準 Y：1.0Vp-p/75Ω Pb/Pr：0.7Vp-p/75Ω 解像度：D1/525i D2/525p D3/1080i <b>Sビデオ信号</b> 標準 Y：1.0Vp-p/75Ω C：0.286Vp-p/75Ω コネクタ：シュリンクDサブ15ピン (メス) 2系統
●映像入力 DIGITAL	INPUT 1, 2：TMD S信号 <u>HDCP 非対応 解像度変換 対応</u> INPUT 3, 4：TMD S信号 <u>HDCP 対応 解像度変換 非対応</u> 標準 2. 25GbpsまでのTMD S信号 解像度：800×600～1920×1200 V同期60Hzのみ 弊社EDIDにより固定される コネクタ：HDMIタイプA 4系統
●映像入力 SDI	<u>3G-SDI SMPTE及び音声 非対応</u> 標準 2. 97Gbpsまでのシリアルビデオ信号 コネクタ 75Ω BNC 1系統 注意：ITF-6010など弊社機器と接続して使用する専用SDI
●映像出力 DIGITAL	TMD S信号 標準 2. 25GbpsまでのTMD S信号 DVIまたはHDMI切替 解像度：640×480～1920×1200 V同期60Hzのみ 解像度変換機能により変更可能 アスペクト順守またはフルスケール変換 コネクタ：HDMIタイプA 1系統
●映像出力 SDI	<u>3G-SDI SMPTE及び音声 非対応</u> コネクタ 75Ω BNC 1系統 注意：ITF-6010など弊社機器と接続して使用する専用SDI
●SDI同軸ケーブル	指定：カナレ L-5CFB 75Ω BNC仕様ケーブル 距離：指定ケーブルで100mまで 但し環境によっては短縮の可能性あり 注意：指定以外のケーブル使用はサポートできません
●DIGITAL映像ケーブル	指定：純正HDMIケーブルまたはHDMI-DVI変換ケーブル 距離：10mまで 但し環境によっては短縮の可能性あり 注意：コネクタ変換機は信号劣化が著しいため使用しないでください
●VGA映像ケーブル	距離：5mまで それ以上必要なときはITF-4000シリーズなどRGB延長用機器を中継して映像信号を補償する場合があります
●VIDEO映像ケーブル	距離：10mまで それ以上必要なときはITF-4000シリーズなどRGB延長用機器を中継して映像信号を補償する場合があります

## 9.仕様

●操作スイッチ	本機正面POWERスイッチ : 照光式 緑色点灯 1系統 ON/OFFオルタネート動作 誤操作防止:長押し1秒以上 DISPLAYスイッチ : 照光式 黄色点灯 1系統 映像入力選択スイッチ : 照光式 黄色点灯 8系統 OFF/SDIスイッチ : 照光式 黄色点灯 1系統 OPTIONスイッチ : 照光式 黄色点灯 3系統 本機背面POWERスイッチ : 1系統
●音声入力 /ライン音声入力	標準 -10dBV/47kΩ 最大 +11dBV/47kΩ コネクタ:ネジ留め3P端子台(本機背面) 10系統
●音声出力	音声最大入力時 +10dBV/100kΩ負荷 コネクタ:ネジ留め3P端子台 1系統
●音声周波数特性	20Hz~20kHz ±3dB
●音声歪率	0.1%以下 (0dBV/1kHz入力時)
●音声S/N比	90dB以上 (0dBV/1kHz入力時)
●音声調整ボリューム	ボリューム最小時出力:-63dBV (0dBV/1kHz入力時) ボリューム最大時出力:-0.5dBV (0dBV/1kHz入力時) 選択音声とLINEは各々ボリューム調整後にミキシング出力されます
●リモート制御	RS-232C コネクタ:Dサブ9ピン(オス) 1系統 LAN コネクタ:RJ-45 1系統
●リモートユニット制御	オプション リモートユニットRC-6081使用 コネクタ:ネジ留め4P端子台 1系統
●外部機器制御	RS-232C コネクタ:Dサブ9ピン(オス) 1系統 LAN コネクタ:RJ-45 1系統 CONTROL コネクタ:ネジ留め10P端子台 1系統
●電源	AC100V 50/60Hz 日本国内専用 電圧範囲 AC90V~AC110V ヒューズ3A ガラス管ヒューズ B種 溶断特性:160%≤60分*200%≤2分 電源コード 約2.7m 3ピンGND付き
●消費電力	最大25W (35VA) AC100V 50/60Hz
●使用条件	周囲温度: 0℃~40℃ 周囲湿度:25%~85% 結露なきこと
●保存条件	周囲温度:-10℃~50℃ 周囲湿度:25%~85% 結露なきこと

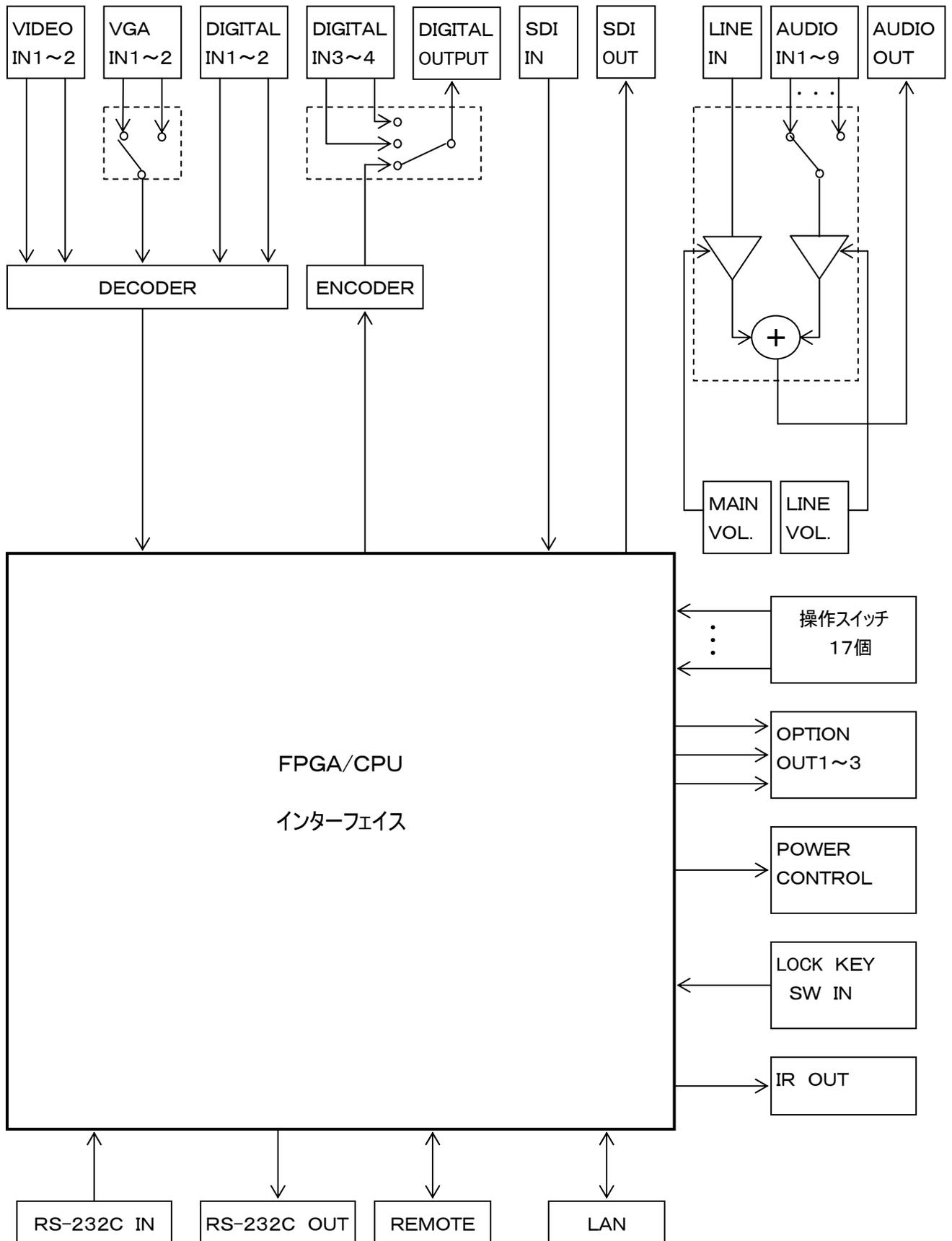


- ・風通しの良い所に設置して下さい。
- ・暖房機器の熱が直接当たらない所に設置して下さい。
- ・熱、水、湯気、油、油煙がかかる所や換気扇の近くには設置しないで下さい。

●質量	約3.8kg (単体時)
●外形寸法	単体時:432.0(W)×181.2(D)×85.4(H)mm ゴム足突起部含まず ラックマウント時:482.0(W)×181.2(D)×87.0(H)mm EIA 2Uタイプ
●塗装色	ライトグレイ色半艶消し焼付塗装 レザートーン仕上げ
●付属品	ラックマウント金具 一式、変換プラグ3P-2P変換 1個

製品の定格及びデザインは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。  
(ご使用の際は、当社までお問い合わせ下さい。)

# 10. ブロック図



## 11. 故障かなと思ったら

本機の電源をONにしても、スタンバイLEDが点灯しない

- ・電源ケーブルがきちんとコンセントに接続されていますか？  
接触の悪い部分はありませんか？
- ・ACコンセントからきちんと電源が供給されていますか？  
他の電気器具を接続し、動作を確認して下さい。
- ・スタンバイ時のPOWER表示LEDの設定が消灯に設定されていませんか？

映像出力しない

- ・接続ケーブルは、断線、接触不良等を起こしていませんか？
- ・コンピュータから出力される画像の解像度・周波数が表示装置の仕様内かご確認下さい。
- ・HDMI表示装置を使用するのにDVI出力設定(もしくはDVI表示装置を使用するのにHDMI出力設定)されていませんか？カスタムソフトにて設定変更するか、表3-4-1を参照して正面設定スイッチSW1:6を設定して下さい。
- ・OFF/SDIスイッチが、OFFスイッチ使用の設定になっていませんか？SDI入力を使用する場合、カスタムソフトにて設定変更するか、4項を参照してファンクション変更して下さい。[設定変更13.3](#)

映像出力されるが、音声が出力されない

- ・映像と音声は連動して切替わります。同じ番号に接続されていますか？
- ・音声調整ボリュームレベルが最小になっていませんか？

表示装置の画像がみだれる、ちらつく

- ・VGA入力の場合、トラッキング調整は正しくされていますか？  
表3-5-2を参照して設定を行ってください。
- ・表示装置側の、解像度・周波数は、本機の最大解像度以上ではありませんか？
- ・同軸ケーブルが最高距離範囲の長さを超えていませんか？

→上記確認後、改善されない場合は弊社にご相談下さい。

本体選択スイッチと表示装置が連動して動作しない

- ・制御ソフトはオプション扱いです。
- ・表示装置の型名と、制御ソフトで対応している型名は同じですか？  
同じメーカーの製品でも型名が異なると、制御方法が異なり動作しない場合があります。
- ・RS-232Cケーブルは正しく結線されていますか？  
制御機種によりケーブル結線が異なり動作しない場合があります。

本体スイッチ、ボリュームが操作出来ない

- ・本体スイッチ/ボリューム操作がロックされていませんか？  
上記設定を解除する場合は4-4項本体スイッチ/ボリュームのロック一時解除を参照して下さい。